請求書
（インボイス）

2025年12月23日

浜松市議会自由民主党浜松　御中　　平野岳子　様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
ご依頼いただきました件、次の通り御請求申し上げます。
何卒よろしくお願い申し上げます

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田[redacted]
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890
登録番号 T5130001024625

お支払条件　銀行振込（先払）　　納品場所　ご指定場所

御請求金額　113,200円（税込）　　納品期日　1営業日

ご注文番号	内　　容	数量	単 価	金 額
PAC46152880	品名：平野たけこ市政報告 A3変形（258×365～302×430）／長辺：406×短辺：272／両面4色／コート90／21,000部×1種類／ 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	113,200	113,200
	10%対象（税抜）			102,909
	10%消費税			10,291
	小計			113,200
合　計				113,200

特記事項
上記金額にはお振込手数料は含まれておりません。
弊社でのご入金確認後に印刷作業に入らせていただきます。（前払い）

京都銀行（金融機関コード：0158）	西京極支店（支店コード：156）	普通預金 4010015	カ）プリントパック
三菱UFJ銀行（金融機関コード：0005）	京都駅前支店（支店コード：434）	普通預金 3001048	カ）プリントパック
三井住友銀行（金融機関コード：0009）	京都支店（支店コード：496）	普通預金 8613475	カ）プリントパック
みずほ銀行（金融機関コード：0001）	伏見支店（支店コード：438）	普通預金 1694092	カ）プリントパック
りそな銀行（金融機関コード：0010）	京都支店（支店コード：501）	普通預金 0402799	カ）プリントパック
楽天銀行（金融機関コード：0036）	ロック支店（支店コード：202）	普通預金 7007190	カ）プリントパック
ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）	・ゆうちょ銀行からのお振込み： 記号番号：総合：14480-50803211 ・他銀行からのお振り込み： 四四八店（支店コード：448）	普通預金 5080321	カ）プリントパック

浜松市議会 Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望









代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。

未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する企業要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを排し必要な事業に注ぎ、積極に投資する財政運営をすることを提言している。

人口が減少する中、人口減少を抑え、もっと活気になっていくためには、活気が魅力を感じ、都市の発展に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。



若者に選ばれるまちづくりについて

数かある中心市街地は、若者にとって重要な要素の一つとなりえる。アクト通り、パスタールミナ、元城町・浜松城公園周辺、ぱるホール周辺、イーステージ、クリエート浜松周辺などは比較的充実する施設が十分にあると思う。向こう10年、30年を見た中心市街地の活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。

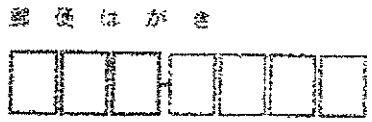
浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考え方を伺う。

(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、感染と密閉を守りつつ、再び賑わいある観光地として再生させるための方策を伺う。

(3)重点地域としての浜名湖の魅力を発信するため、食文化等や、食洋料理など、各観点のウエス様協議体が他の県と、みとりる、浜名湖ならではの観光地の可能性を伺う。




郵便はがき

請　求　書

No. 00000200

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日　2025年12月25日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松　様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 緑 風[redacted]
〒430-0946 浜松市中央区元城町103-2 緑風第5号
TEL 053-471-7181 FAX 053-474-8202
登録番号 T 7080401005856

担当者：[redacted]

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「中野 和孝 様」会派だより 第40号	10,500	部		108,500	
	二つ折り	1,950	部	2	3,900	
	四折り	100	部	3	300	
	新聞折込立替 (浜原2,350部・舞阪2,700部・雄踏3,400部)	8,450	部	3.7	31,265	

[illegible]	143,965	消費税額	14,396	158,361

[illegible]

領　収　証

C1205

2025年12月25日

浜松市議会 自由民主党浜松 様

金　額　¥158,361-

但し 会派だより第40号 印刷代
新聞折込代

上記の金額正に領収致しました

株式会社 緑 風[redacted]

浜松市中央区布橋2丁目5番3号 TEL 053-471-7181
登録番号 T 7080401005856 FAX 053-474-8202

[redacted] 2000

1206

支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額			¥	7	4	4	2	0

但し会派だより　折込代金　として

①12/25	（有）富永新聞店	6,150 部	23,677 円
②12/26	ネクサス（株）	3,700 部	14,245 円
③12/26	（有）ムラキ	900 部	3,465 円
④12/26	（株）クラフト	3,020 部	11,627 円
⑤12/26	（有）浜北折込センター	5,400 部	20,790 円
⑥12/26	（有）井嶋新聞店	160 部	616 円

（領収書別紙添付）

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 7 年 12 月 26 日

代表者名　平野　岳子 [redacted]

会派控え 新聞折込代

(1206)-(4)

①

領収証

自由民主党 浜松 様 No.

★ ¥23,677-

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(8%) 1,752-

但 広告折込 6150枚 1入

R7年12月23日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒434-0032 浜松市浜名区貴布祢318番地
有限会社 富永新聞店
代表取締役 富永誠一 [redacted]
電話<053>585-222[redacted]
登録番号 T8080402016275

コクヨ ウケ-66

②

領収証

自由民主党 浜松 様 No.

★ ¥14,205-

但 3780枚 1入込 [illegible]

2025年12月26日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳
税率	金額(税抜・税込)	¥12,914
10%	消費税額等	¥1,291
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

収入印紙

〒434-0042 浜[redacted]名区小松484
ネクサス株式会社
TEL 053-586[redacted]3-586-1628
登録番号 [redacted]2015458

コクヨ ウケ-1097

③

領収証

No.

自由民主党 浜松 様 2025年12月26日

金額 ¥34,650-

但 □ チラシ 900枚 1入
□ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内
8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /
10%(税込・税抜)金額 消費税額等
¥3150- ¥315-

現金・カード・( )

〒431-3101 静岡県浜[redacted]町2257-2
有限会社 ムラキ
代表取締役 村[redacted]樹
登録番号 T7080402006172

店

HISAGO 9778

④

領　収　書

[redacted]様　　令和[redacted]年[redacted]月[redacted]日

金額 [redacted]

上記金額領収いたしました

収入印紙

但し

消費税（[redacted]%）[redacted]

[redacted]

振込日 [redacted]月[redacted]日

振込先 [redacted]

[redacted]

株式会社 クラ[redacted]

TEL 053 92[redacted]

登録番号 T3080[redacted]

[redacted]

担当者サイン

⑤

領収証

No.

自由民主党 浜松様

金額									
			¥	2	0	7	9	0	-

但 折込 5400 枚

[redacted]年 12月26日 上記正に領収いたしました

収入印紙

内訳

現金

小切手

手形

消費税等(8%) 1890

コクヨ ウケ-399

浜松市中央区西ヶ崎[redacted]

(有)浜北折込センター

TEL(053) 4[redacted]

T2-0804-020[redacted]

印

⑥

領収書

No.

2025年12月26日

自由民主党浜松 様

金額 ¥616-

但 1月1日 160 枚 折込代として

上記の金額正に領収いたしました

8%対象税込合計	¥0
消費税等	¥0
10%対象税込合計	¥616
消費税等	¥56

有限会社井嶋新聞店 [redacted]
431-2103 静岡県浜松[redacted]5-16-1
053-484-1125
登録番号 T30804020[redacted]

広報費

Col01

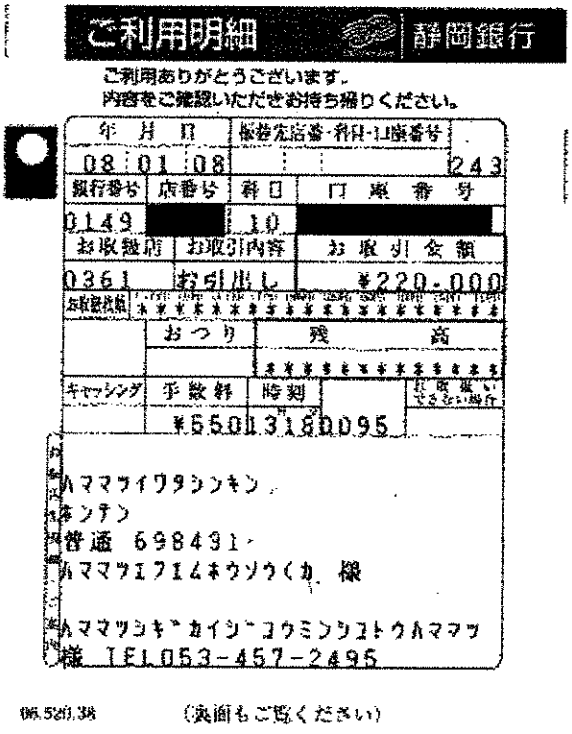
支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額		¥	2	2	0	5	5	0

但し　１２月分　市政広報　放送代　として

① 浜松エフエム放送株式会社　番組料金　220,000 円(税込)
浜松市中央区鍛冶町 100-1
ザザシティ浜松中央館４階

② 上記振込手数料 【静岡銀行[redacted]】　550 円



ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号
08/01/08	243

銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149	[redacted]	10	[redacted]

お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥220,000

お預入れ	おつり	残高
		**********

キャッシング	手数料	時刻	訂正・組戻しできない場合
	¥550	13:00	

0149 0095

ﾊﾏﾏﾂｲﾜﾀﾝｼﾝｷﾝ
ﾎﾝﾃﾝ
普通 698491
ﾊﾏﾏﾂｴﾌｴﾑﾎｳｿｳ(ｶ 様

ﾊﾏﾏﾂｼｷ ｶｲｼｺｳﾐﾝｼｭﾄｳﾊﾏﾏﾂ
様 TEL053-457-2495

086.520.336　(裏面もご覧ください)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 1 月 8 日

代表者名　平野 岳子[redacted]

〒430-0946
浜松市中央区元城町103-2
浜松市役所本館7階

請　求　書

2025年12月31日
No.　26331

自由民主党浜松　御中

FM Haro!76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長　久[redacted]
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛[redacted]
ザザシティ浜松中央館[redacted]
TEL:053-458-9600　FAX-053-458-9611
登録番号：T6080401004009

（ 10001554 ）

[redacted]

2025年12月度

期間　2025/12/01～　2025/12/31

前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等
176,000	176,000	0	200,000	20,000

今回請求額
¥220,000

費目 (税率)	請求金額	備考
番組料金 (10.0%)	200,000	【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】
小　計	200,000	
消費税等 (10.0%)	20,000	
合　計	¥220,000	

上記の通りご請求申し上げます。

なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松磐田信用金庫　本店営業部　普通No. 0698431
三井住友銀行　浜松支店　普通No. 7024266

※誠に勝手ではございますが、振込手数料は貴社ご負担にてお願い申し上げます。

No. 1488－3－33－1

2025年12月31日

（K 1554 ）

タイム放送確認書

広告主 自由民主党浜松 御中

FM Haro! 76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長 久田 五海
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛冶町100番地の1
ザザシティ浜松中央館4階
TEL 053-458-8600 FAX 053-458-8611

2025年12月度 期間 2025/12/01～2025/12/31

貴社お申し込みの放送は、下記の通り放送致しましたのでご通知申し上げます。

番組名		【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】			
放送日 日	曜日	放送時刻	CM秒数	タイムランク 区分	広告商品およびCM素材の内容
02	火	19:00－19:30		A	
09	火	19:00－19:30		A	
16	火	19:00－19:30		A	
23	火	19:00－19:30		A	
30	火	19:00－19:30		A	
放送件数:		5件			

平神 鈴木 平

備考

請　求　書

No. 00000209

PAGE 1

売上日 2026年01月13日

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

浜松市議会 自由民主党浜松　様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 緑 [redacted]

〒432-8012 静岡県浜松市中央区上西町2号
TEL 053-471-7181 FAX 053-474-8202
登録番号 T7080401005856

担当者：[redacted]

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「自由 清一 様」会派だより 第40号	10,000	部		126,000	
	※版取り直し含む					
	新聞折込	3,800	部	3.7	14,000	
	二つ折り加工	6,200	部	2	12,400	
				小計	152,460	
				消費税等	15,246	
				合計	167,706	

領　収　証

2026年01月13日

浜松市議会 自由民主党浜松 様

金　額　¥167,706-

但し会派だより第40号 全印刷費分
印刷代 折込代
新聞折込分

上記の金額正に領収致しました

株式会社 緑 [redacted]

浜松市中央区布橋2丁目5番3号 TEL 053-471-7181
登録番号 T8080401005856 FAX 053-474-8202

200円

Cola

なかの和幸 市政報告 Vol.6 一般質問特別号

ごあいさつ

皆様、日頃より大変お世話になっております。なかの和幸で御座います。

市民の皆様には、日頃より市政運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

本市を取り巻く環境は、少子高齢化の進行、物価高騰、災害への備え、地域経済の活性化など、多くの課題を抱える状況が続いております。そのような状況の中にあっても、市民の皆様が安心して暮らし続けることができるまちを目指し、現場の声を大切にしながら、一つ一つの施策に全力で取り組んでまいりました。

本報告書では、これまで取り組んできた市政の主な施策や事業の進捗状況、またその成果について分かりやすくお伝えするとともに、今後の課題や展望についてもご報告させていただいております。市民の皆様にとって、市政をより身近に感じていただき、理解を深めていただくための資料としてお役立ていただければ幸いです。

市政は行政だけで進めるものではなく、市民の皆様との信頼と協働によって成り立つものです。これからも、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、対話を重ねながら時代の変化に柔軟に対応した市政運営に努めてまいります。

今後とも、本市のさらなる発展と、誰もが誇りを持って暮らせるまちづくりの実現に向けて、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

一般質問の一部紹介

浜名湖のアサリを取り戻すために

浜名湖のアサリ漁獲量は、2009年に5,610トンあったものが、2024年には0.18トンと、15年で約3万分の1にまで減少しています。また、アサリとともに「海のゆりかご」と呼ばれるアマモも、浜名湖から減少しています。

これらの減少には複合的な要因があることは承知しておりますが、本市を支えてきた浜名湖の恵みを次世代につなぐため、継続的な対策が必要であると考えます。昨年の質問を受け今年度からアマモ再生事業負担金の予算を計上していただいたことに感謝申し上げます。

アマモなどのブルーカーボンは、1ヘクタール当たりの炭素貯留量がグリーンカーボンの最大10倍とされ、貯留期間も数百年から数千年に及ぶとされています。種員が自然に成長し産卵できる環境を整えなければ、潮干狩りが可能な量のアサリ回復は望めません。浜名湖の再生に向け、関係者が連携し、取組を進めることが重要であると考えます。

持続可能な水利施設の維持について

本市の農業水利施設は、一部上水道、工業用水にも共有され、市民生活や地域産業の発展に重要な役割を担っています。また、食料生産の基盤である農業用水の安定供給の役割は無論でありますが、流域内での水循環を支える多面的機能を有しており、地域の防災にも寄与しています。

「水土里ビジョン」の中で策定された計画に基づき、農業水利施設の維持管理の役割分担や保全の取り組みを明確にするとともに、施設の維持管理に要する経費に対し、多面的機能支払交付金を充当することで、水利組合の負担軽減につながり、農業が抱える課題の一つが解決されていきますので、本市農業の発展のためにも積極的な関与をお願いします。



皆様と共に 同じ目線で!

～皆様と共に～

絆

なかの和幸公式SNSアカウント



最新情報を発信中!

公式Xアカウント

なかの 和幸 検索

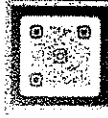
公式 Instagram アカウント

なかの 和幸 検索

公式 Facebook アカウント

中野 和幸 検索





皆様と共に 同じ目線で!

～皆様と共に～

絆

なかの和幸公式SNSアカウント

最新情報を発信中!

公式Xアカウント

なかの 和幸 検索

公式 Instagram アカウント

なかの 和幸 検索

公式 Facebook アカウント

中野 和幸 検索

浜松市の文化芸術・スポーツ振興条例について

浜松市内の企業が自社の課題を発信し、全国のスタートアップから解決策を募る「ハマハブ!」の取組は、既存産業と新たな技術・発想を結びつける有意義な試みであると考えます。行政課題や企業課題の解決を、インターネットを通じてスタートアップに公募する取組は、全国的にも先進的な事例であり、本市の産業振興の新たな可能性を示すものです。

浜松市は、繊維・楽器・バイクの三大産業を中心に、世界に誇る企業や製品を数多く輩出し、「ものづくりのまち」として発展してきました。今後は、こうした産業基盤を生かしながら、新しい価値や企業が次々と生まれる環境を整えることで、「スタートアップのまち浜松」としての評価を高めていくことが重要であると考えます。

公園整備事業の進捗について

新たに整備される施設についても、浜松市、事業者、市民やNPOが、それぞれの立場から関わり、運営方針や事業内容、進捗状況などの情報を継続的に共有し、運営の透明性を確保していくことが重要であると考えます。特に、事業の目的や期待される効果、これまでの成果や課題について、分かりやすく情報発信を行うことで、市民の理解と信頼の醸成につながるものと考えます。あわせて、定期的な説明会や意見交換の場を設けることで、市民や利用者の声を運営に反映させ、課題の早期把握や改善につなげていくことが求められます。こうした双方向の取組を着実に積み重ねることにより、施設の公共性や社会的価値が一層高まり、将来にわたり市民に親しまれる、持続可能で安定した運営が図られることを期待します。

道の駅の検討状況について

民間事業者からは、「整備候補地の沿線には十分な交通量があること」や、「農水産物直売所や飲食施設、駐車場などの基本的な機能が整備されれば、十分な集客が見込める」との見解が示されました。これらの意見から、民間事業者の関心は高く、道の駅単体であっても地域活性化への効果が期待できると考えます。そのため、多目的ドーム型スタジアムをはじめとする遠州灘海浜公園篠原地区の整備に先行し、道の駅の整備を進めることも有効な選択肢ではないかと考えます。また、地域の皆さまの声を例い、市政に反映させていくことは、市議会議員として重要な役割です。市民の声が市政に反映されることで、市政への関心や理解が深まり、行政と市民との信頼関係の構築にもつながると考えます。今後も現場の声を大切にし、市政の発展に向け取り組んでまいります。

スタートアップのまち浜松へ!



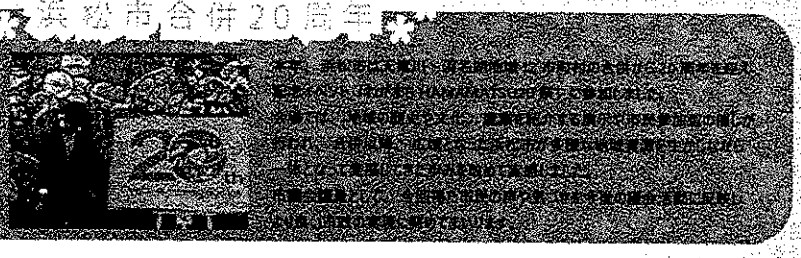
市民と共により良い施設を!



現場の声を大切に!



浜松市合併20周年

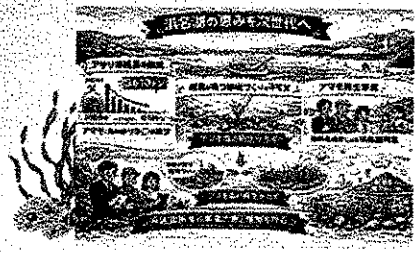




農業の未来



アサリの復活へ



一般質問の様子をぜひご覧ください

一般質問視聴URL

ご視聴はこちらから

お問い合わせ先

自由民主党浜松議員控室

静岡県浜松市中央区元城町103-2

浜松市役所 本庁7階

【連絡先】

TEL：053-457-2495

FAX：053-457-2494

浜松市議会　Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　恭子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑風　2025年度後期発行



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。







【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

決算審査特別委員会　新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：齋藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの









指摘事項

❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と屋根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について



代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言（抜粋）

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。



未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する会派要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを排し必要な事業には、果断に投資する財政運営をすることを提言している。

本市が少子化や人口減少を克服し、もっと元気になっていくためには、市民が魅力を感じ、都市の将来に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。

若者に選ばれるまちづくりについて

魅力ある中心市街地は、若者にとって重要な要素のひとつである。アクト周辺、バスターミナル、市役所・浜松城公園周辺、はまホール跡地、イーステージ、クリエート浜松周辺などは思いきった整備をする価値が十分にあると思う。向こう20年、30年を考えた中心市街地活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。

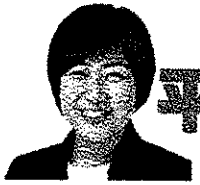


浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考えを伺う。

(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、歴史と伝統を守りつつ、持続可能な観光地として再生させるための方策を伺う。

(3)観光地としての浜名湖の真価を発揮するため、弁天島や舘山寺、奥浜名湖など、各拠点のクセス移動自体が旅の楽しみとなる、浜名湖ならではの移動手段の可能性を伺う。



浜松市議会議員【浜名区・浜北】

平野たけこ 市政は今

―2026・初春号―

物価高騰対策・私たちの提案が実りました

物価高騰対策の生活者支援スピード感もって



物価高騰とエネルギー価格上昇に対し、国は「重点支援地方交付金」を創設。昨年の３倍以上の約６２億円が浜松市へ交付される中、「迅速かつ果断な決断」により市民に直結する施策を展開すべきと考え、会派として緊急提言を考案。日々の活動の中から生まれる政策を積極的に声を上げ行動しております。

①物価高対応子育て応援手当支給事業
・０～高校生年代まで1人2万円（1/28から順次支給）

②生活支援商品券配布事業
・65歳以上の高齢者（約226,000人）・R7年度住民税非課税世帯（約50,000人）1人3,000円分の「紙」商品券。引換券を送付、指定場所で商品券と交換（R8年4月頃）



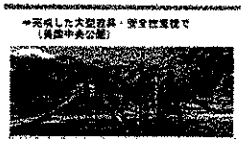
③プレミアム付商品券発行事業
・紙商品券とデジタル商品券のいずれかを選択。全浜松市民（約780,000人）3,000円購入で6,000円分（1人最大3口まで）プレミアム率100%。

④浜松滞泊・観光促進キャンペーン宿泊代3割引き他（R8年2月中旬）

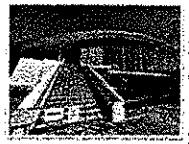
⑤学校給食の食材料費高騰対策事業　この他、事業者支援は2月補正予算へ・・

美薗中央公園の大型遊具完成！お待たせいたしました

都市公園で使用禁止に当たる「ハザード３」判定となった遊具の改善策が急がれる中、多くの皆様からの要望でありました「美薗中央公園」の大型遊具が11月に完成！お子さんの笑顔溢れる光景がようやく戻りました。
予算額2千万円、安全性重視の遊具です。お楽しみください。



浜北温水プールの再建を願って！粘り強く交渉中



梁や柱など主要部分で、想定以上の腐食や欠損が確認され、危険な状態であることから突然の「閉館」となり、多くの市民の皆様から再建を望む声を伺っております。来年度は解体設計費が盛り込まれる予定であり、今年度中にプールの方向性が決定しますので、粘り強く要望活動を続けております。

公式HP　Facebook　instagram　公式ライン



２０２５年を振り返り「唯感謝」

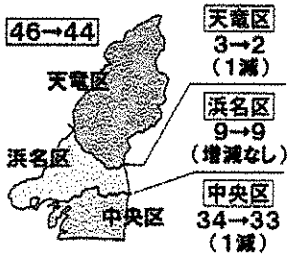
謝感唯！



２０２５年は、会派会長として、また議会運営委員会委員長、決算審査特別委員会委員長として、多くの責任ある役割を担わせていただいた１年でした。多くの皆様に支えていただき、円滑な議会運営と、分かりやすい市政の実現に努めて参りました。

この１年の経験を礎に、さらに対話とふれあいを大切にしながら、身近で信頼される市政を目指して歩みを進めて参ります。

新たな議員定数は「４６人」➡「４４人」



議会改革検討会議において協議を続けてきた「市議会議員定数は「削減」と決定以降、半年間で１３回の会議を重ね、中央区▲１、天竜区▲１とし、中央区３３人、浜名区９人、天竜区２人、合計４４人と決定しました。

私も委員として関わってきた立場として、また会派内において多様な意見がある中、丁寧な議論を重ね、最終的に一本化することができ、一定の区切りを迎えることが出来ました。

＜主な理由＞
・１票の較差を是正・浜松市議会定数のあり方調査会報告書の結論を尊重・行政区再編や市民シンポジウム等において削減を求める意見があったこと等。

＜今後は＞
政令市で最も少ない議員数です。議員一人ひとりに求められる役割と責任は、より一層重くなりました。
だからこそ、資質を磨き市民の皆さまの声を丁寧に受け止める姿勢を大切にしながら活動して参ります。

＜天竜区特別委員会設置に向けて・・＞
人口減少・広大な面積を抱え、過疎化が急速に進む天竜区を対象に、議会として地域の課題や住民の声が届きやすくなる新たな仕組みを来年度までに議論し、決定いたします。

【議員定数の推移】

	定数	中央区	浜名区	天竜区	浜北区	北区	西区	南区	東区
合併時	218	46	18	16	16	16	16	24	18
2005年	65	46	1	2	2	1	7	2	1

	定数	中央区	浜名区	天竜区	浜北区	北区	西区	南区	東区
2007年	54	16	8	7	7	6	6	4	
2011年	46	14	7	6	6	5	5	3	

	定数	中央区	浜名区	天竜区
2023年	46	34	9	3
2027年	44	33	9	2

※令和6年の区は中央区に

２０２６年９月より休日の部活動が地域クラブに変わります



休日の学校部活動が、地域クラブ活動に変わります。生徒や保護者の皆様が安心して参加できる体制を構築するにはまだまだ丁寧な説明が必要です。
ガイドライン（案）が公表されましたので関心をお寄せください。

＜お問い合わせ先＞
教育委員会学校・地域連携課☎４５７－２４０５

ご意見・ご要望をぜひお寄せください。take0704ko@gmail.com

平野たけこ

浜松市議会　Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷　2025年度後期発行
浜松市中央区元城町103-2　TEL 053（457）2495



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。


市長要望


加藤総括（外国人）


加藤総括（厚生労働大臣）

【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。



浜松の明るい未来を築くために

浜松市長　中野　祐介

日頃より浜松市政の推進にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は市長就任以来、「浜松から地方創生」の実現のため、「まち・ひと・しごと」の創生に重点を置いて取り組んでまいりました。人口減少を食い止め、転換するまでには時間を要しますが、皆様のご支援により、将来に実りをもたらす種を着実に蒔くことができました。

本年度から二〇三四年度までの十年間を計画期間とした新たな基本計画もスタートします。本市のポテンシャルを最大限に引き出す施策を展開してまいります。

また、二〇二五年は天竜川・浜名湖地域十二市町村合併から二十年という節目の年です。この年を地域への愛着や誇りを育む契機とし、市民の皆様、地域企業など浜松に関わる皆様と共に地域の未来を考え、次の二十年、さらにその先へとつなげていく年にしたいと考えています。

今後も自由民主党浜松の議員の皆様との緊密な連携を図りつつ、オール浜松で「元気なまち・浜松」の実現に邁進する所存です。引き続きのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



市民の皆様の満足の最大化のために

自由党浜松　会長　平野岳子

いつも温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

我が会派は、市内全域から選出された二十三名の議員で構成されており、それぞれの地域課題や市民の声を持ち寄りながら、多角的な視点で市政に取り組んでおります。市議会最大会派としての重い責任と役割をしっかりと自覚しながら、市民の皆さまにとって"真に必要な政策とは何か"を、日々探究して行動しているところです。

今年も"市民の皆様の満足の最大化"を目指して、大切なご意見を伺いながら情報の発信を積極的に行い、暮らしの安心と希望をつくるため、誠実に歩みを進めて参る所存です。

そのためにも、皆様の最も身近な議員として一人ひとりが頼りになる存在として研鑽を積んでまいります。

今後とも、何卒、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算審査特別委員会　新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：齋藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの


会派全ての採決


会派全ての締めくくり討論


第1分科会


第2分科会

指摘事項

❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と屋根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について


決算審査特別委員長報告

令和7年11月議会 一般質問に登壇！

① 大規模下水道管路の調査結果と今後の対応について

Q1 緊急度Ⅰ判定の487mと緊急度Ⅱ判定の303mの今後に対応は？

A1 2箇所にひび割れ等の破損、一部に管路の腐食が確認されたが、いずれも小規模かつ概ね軽度で、道路陥没等が喫緊に発生する状態ではない。年度内に緊急修繕を行い、引き続き管更生工法で管路の改築を行う。


八潮市道路陥没発生箇所


拡大後、スロープ整備着手前

出典：国土交通省HP「八潮市における道路陥没事故の概要」

② 住宅耐震化等の取組について

Q1 感震ブレーカー整備と瓦屋根の耐風改修制度見直しの考えは？

A1 感震ブレーカーは通電火災防止による家庭防災力の強化を図る必要があるため、補助要件の緩和を検討していく。瓦屋根の改修はほぼ老朽化を理由として行われ、台風対策を目的とした改修ニーズは少ない状況である。耐風診断の申込状況や改修ニーズ、他都市の動向を注視しつつ、制度の見直しについて研究していく。


能登半島地震で被災した家屋

③ 建築物ライフサイクルカーボンの削減について

Q1 住宅の省エネルギー化についての考えは？

A1 家庭から排出される温室効果ガスは、基準年と比較すると12%の削減であるが、産業部門や業務部門と比較すると削減が進んでいない。
今後、既存住宅の省エネと断熱改修をセットで進めることが有効であることから、建築士と連携した啓発事業を進めるとともに、「デコ活チャレンジ対象」など、好事例の横展開を強化していく。

Q2 自治会集会所のＬＥＤ化・省エネルギー化についての考えは？

A2 蛍光灯の製造禁止や建築物のライフサイクルカーボンの削減など、社会的関心が高くニーズが多い一方、過度に財政負担が生じる懸念や公平性を損なう懸念もある。課題を整理したうえで対応を検討していく。

④ 浜松市農村環境改善センターへのエレベーター設置について

Q1 浜松市農村環境改善センターへのエレベーター設置の考えは？

A1 経費縮減が見込まれる小型エレベーターの設置や利用の多い研修室の1階へのレイアウト変更などの検討を進めていく。

⑤ 市営墓地について

Q1 船明墓地未整備用地の利用と今後の市営墓地供給の方位構成の考えは？

A1 船明墓地は新規貸し付け区画が減少しているが、中沢墓園など５市営墓園は毎年、募集数を上回る申し込みがあり市民の市営墓地に対する需要は多い。
来年１月から「市営墓地のあり方に関する有識者会議」を開催し、市営墓地全体の今後の整備、運営の方向性などを検討していく。

⑥ 5歳児健康診査事業について

Q1 ５歳児健康診査の実施に向けた進捗状況と方向性は？

A1 今年度はモデル園10施設、約300人を対象に試行的に５歳児健診を進め、来年度は段階的に約80園、1600人程度を実施、2027年度から全260園、約5000人の児の５歳児健診の実施を目指していく。
今後も、保健・医療・福祉・教育の関係団体と協議を継続し、５歳児健診体制の充実に取組んでいく。

⑦ 遠距離大学等通学費貸与事業について

Q1 「遠距離大学等通学費貸与事業」採用の考えは？

A1 本市では若者のUIJターン就職の促進を図るため施策を多数行うとともに、本市出身で愛知県や本市以外の県内大学に進学した学生の多くは、卒業後に本市への就職を希望しているとの調査結果もあることから、費用対効果の観点等から慎重な検討が必要である。今後、Uターン就職者の実態把握と他都市の成果を見極めながら検討していく。



倉田清一の市政報告

倉田清一 検索

経験 誠実 信念で、次の時代を拓く！


浜松市議会議員 倉田清一

令和八年を迎えて

皆様には、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は格別なご支援とご指導・ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

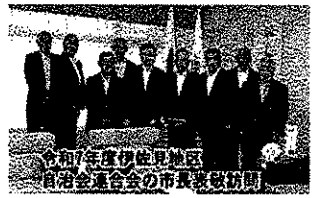
さて、早いもので、私も昨年四月末で市議会議員として十年が経過しました。その節目の昨年度は、会派会長を拝命するとともに、議会運営委員長や大都市制度・行財政改革特別委員長を拝命し、昨年五月からは、建設消防委員会に所属するとともに、危機管理・交通政策特別委員長を拝命するなど、市議会で活躍の場をいただいています。

そうした中、令和七年度一般会計当初予算は四千百六十億円で過去最大規模であるとともに、五月定例会では十億七千九百万円、九月定例会では十九億三千三百万円、十一月定例会では、安全・安心・快適なまちづくりや子育て環境などの充実に要する経費三十四億二千五百万円に加え、国の物価高対応子育て応援手当の支給や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した六十二億一千百万円、合わせて九十六億三千六百万円の補正予算を可決しました。

また、十月定例会では、過去の質問の検討状況の確認や新たな提案などを行うとともに、地域の皆様の声を市政に届けるため、市内各地区で開催した「市政報告会」の開催状況や、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望などを取りまとめた「市政報告書」の発行について、ご報告させていただきました。

令和7年度の活動報告


4地区自治会連合会と市長との懇談会


令和7年度秋葉地区自治会連合会の市長表敬訪問


浜松まつり凧揚げ参加


令和7年度秋葉ふれんどツアー


浜松市立和地幼稚園 開園記念式典 2025.11.22


大山町敬老祝賀会

浜松市議会　*Hamamatsu City Assembly*

自由民主党浜松通信

政令市 第41号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　　2026年春季発行



令和8年度予算、私たちの提案が実りました！

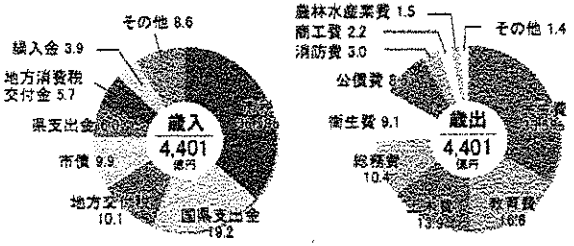
一般会計予算4,401億円、過去最大予算に！

令和8年度の一般会計予算は、前年度比5.8%増の4,401億円、5年連続で過去最大の予算となりました。

西部清掃工場更新やアクトシティ浜松改修など、大型事業の本格化が大きく、インフラ整備も道路・街路・河川事業に317億円が配当されています。市民の皆様の安全安心のための予算確保は極めて重要です。

投資的経費は、市町村合併後ようやく最大額となり、健全財政は守りつつ、必要な未来への投資はするべきという会派の意向をくんだ予算となりました。国から浜松市へ交付される約62億円は、物価高騰対策として市民の皆様に有効に使われます。

2026年浜松市当初予算



生活支援商品券配付事業（4月頃）

【対象】・65歳以上の高齢者（約226,000人）
・R7年度住民税非課税世帯（約50,000人）

➡ 1人3,000円分の紙商品券が配布されます。
引換券を送付、指定場所で商品券と交換。

プレミアム付商品券発行事業（6月頃）

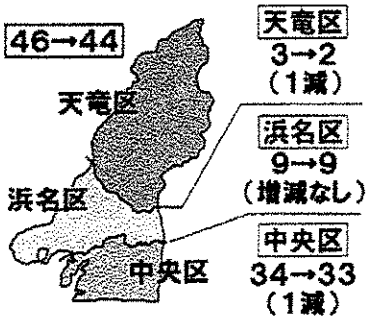
【対象】・全浜松市民（約780,000人）

紙商品券とデジタル商品券のいずれかを選択。

➡ 3,000円購入で6,000円分（1人最大3口まで購入可能）
プレミアム率100%



新たな議員定数は46人→44人、中央区は33人



【議員定数の推移】

	定数	浜松市	舞阪町	雄踏町	細江町	引佐町	三ヶ日町	佐久米町	天竜市	春野町	龍山村	水窪町	佐久間町	横山町
合併前	216	46	16	16	16	16	16	24	18	14	13	12	9	
2005年（H17合併時の合計）	65	48	1	1	2	1	1	7	2	1	1	1	1	1

	定数	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区
2007年（政令市移行時）	54	16	8	7	7	6	6	4
2011年（定数削減）	46	14	7	6	6	5	5	3

	定数	中央区	浜名区	天竜区
2024年（行政区再編）	46	34	9	3
2027年	44	33	9	2

※北区の一部は中央区に

議会改革検討会議において協議を続けてきた「市議会議員定数は「削減」と決定以降、半年間で１３回の会議を重ね、中央区▲１、天竜区▲１とし、中央区３３人、浜名区９人、天竜区２人、合計４４人と決定しました。

議会内において多様な意見がある中、丁寧な議論を重ね、最終的に一本化することができました。

主な理由

・１票の格差を是正
・浜松市議会の在り方調査会報告書の結論を尊重
・行政区再編や市民シンポジウム等において削減を求める意見があったこと等

今後は

政令市で最も少ない議員数です。議員一人ひとりに求められる役割と責任は、より一層重くなりました。
だからこそ、資質を磨き、市民の皆様の声を丁寧に受け止める市勢を大切にしながら活動してまいります。

天竜区特別委員会設置

天竜区は森林や水源などを通じて浜松市の持続可能性を支える重要な地域ですが、人口減少・広大な面積を抱え、過疎化が急速に進んでいます。また、議員定数も削減されることから、地域代表性の確保が懸念されています。

そこで、天竜区に特化した「天竜区特別委員会」を設置し、議会として地域の課題や住民の声が届きやすくなる新たな仕組みを来年度までに議論し、決定いたします。

本年9月より「休日の部活動」が地域クラブに

～休日の学校部活動は地域クラブ活動に変わります～

これまでの部活動は学校の先生が中心となって指導されてきましたが、少子化の影響や先生の負担等を鑑み、国は「地域の子供は、学校を含めた地域で育てる」という考えのもと、部活動の地域展開に向けて、12月にガイドラインを公表しました。

本市でも、休日は部活動の枠にとらわれず、興味のある分野で活動ができるよう、2026年9月から地域クラブ活動「はまクル」が始まります。

現在「休日の部活動の地域展開」に関してＨＰ上に地域展開特設サイトを立ち上げ、詳しく情報を提供しています。生徒や保護者の皆様が安心して参加できる体制を構築するにはまだまだ丁寧な説明が必要です。



浜松市「休日の部活動の地域展開」特設サイト

浜松市ＨＰ＞休日の部活動の地域展開

請求書

No. 00000224

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日 2026年01月20日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松 様

株式会社 緑 風 [redacted]

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

担当者 [redacted]

商品コード/商品名	数量		単価	金額	備考
「鈴木 里江子 様」会派だより 第40号	17,000	部		141,000	
新聞折込	11,700	部	3.7	43,290	
二つ折り加工	4,300	部	2	8,600	
ポスティング	3,540	部	5.5	19,470	
[redacted]					
[redacted]	税抜額	212,360	消費税額	21,236 [redacted]	233,596

請求書

No. 00000225

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日 2026年01月20日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松 様

株式会社 緑 風 [redacted]

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

担当者 [redacted]

商品コード/商品名	数量		単価	金額	備考
「神間 郁子 様」 会派だより 第40号	4,000	部		76,000	
四折り加工	900	部	3	2,700	
二つ折り加工	1,360	部	2	2,720	
新聞折込み立待	1,740	部	3.7	6,438	
ポスティング立待	1,190	部	5.5	6,545	
[redacted]					
[redacted]	税抜額	94,403	消費税額	9,440 [redacted]	103,843

C0103

領収証

2026年01月20日

浜松市議会 自由民主党浜松 様

金額 ¥337,439-

但し会派だより第40号 鈴木議員・神間議員分
印刷代 折加工代
新聞折込代 ポスティング代

上記の金額正に領収致しました

株式会社 緑 風 [redacted]

浜松市中央区布橋2丁目5番3号 TEL 053-471-7181
登録番号 T 7080401005858 FAX 053-474-8202

[redacted] 2801

広報費2

C0201

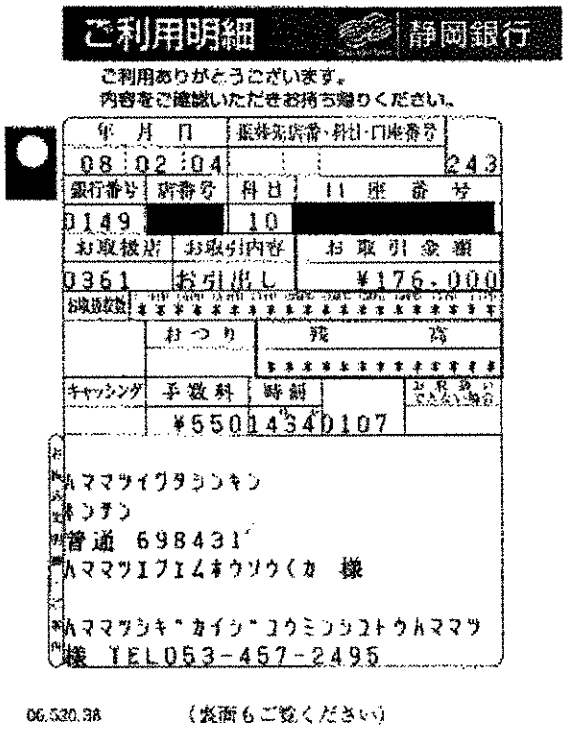
支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額		¥	1	7	6	5	5	0

但し　1月分　市政広報　放送代　として

① 浜松エフエム放送株式会社　番組料金　176,000円(税込)
浜松市中央区鍛冶町100-1
ザザシティ浜松中央館4階

② 上記振込手数料　【静岡銀行[redacted]】　550円



ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	
08/02/04		243
銀行番号 / 店番号	科目	口座番号
0149 [redacted]	10	[redacted]
お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥176,000
お識別番号		
	おつり	残高
キャッシング	手数料	時刻
	¥550	14:40

ﾊﾏﾏﾂｲｸﾀｼﾝｷﾝ
ﾎﾝﾃﾝ
普通 698431
ﾊﾏﾏﾂｴﾌｴﾑｷｮｳｿｳ(ｶ 様

ﾊﾏﾏﾂｼｷ゛ｶｲｼ゛ｺｳﾐﾝｼｺﾄｳﾊﾏﾏﾂ
様 TEL053-457-2495

06.520.38　　(裏面もご覧ください)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和8年　2月　4日

代表者名　　平野　岳子[redacted]

〒430-0946
浜松市中央区元城町103-2
浜松市役所本館7階

請　求　書

2026年1月31日
No.　26437

自由民主党浜松　　御中

FM Haro! 76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長　久田 [redacted]
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛冶町10 [redacted]
ザザシティ浜松中央館4階
TEL:053-458-8600　FAX:053-458-8611
登録番号：T6080401004009

（ 10001554 ）

[redacted]

2026年1月度

期間　2026/01/01～　2026/01/31

前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等
220,000	220,000	0	160,000	16,000

今回請求額
¥176,000

費目 (税率)	請求金額	備考
番組料金 (10.0%)	160,000	【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】
小　計	160,000	
消費税等 (10.0%)	16,000	
合　計	¥176,000	

上記の通りご請求申し上げます。

なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松磐田信用金庫　本店営業部　普通No. 0698431
三井住友銀行　浜松支店　普通No. 7024266

※誠に勝手ではございますが、振込手数料は貴社ご負担にてお願い申し上げます。

1488－3－34－1　　2026年1月31日

（K 1554　　）

タイム放送確認書

広告主　自由民主党浜松　　御中

FM Haro! 76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長　久田 五海
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛冶町100番地の1
サザンティ浜松中央館4階
TEL.053-458-0600　FAX.053-458-8611

2026年1月度　　期間 2026/01/01～2026/01/31

貴社お申し込みの放送は、下記の通り放送致しましたのでご通知申し上げます。

番組名		【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】			
放送日		放送時刻	CM秒数	タイムランク区分	広告商品およびCM素材の内容
日	曜日				
06	火	19:00－19:30		A	
13	火	19:00－19:30		A	
20	火	19:00－19:30		A	
27	火	19:00－19:30		A	
放送件数:		4件			

備考

広報費

C0301

支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額			¥	9	7	1	6	0

但し　会派だより　郵送代金として

3月2日　日本郵便（株）　都田郵便局
①@ 96円×760通＝ 72,960円
②@110円×220通＝ 24,200円

領収書

[redacted] 様

[別納引受]		
区内特別基（定）		19.0g
@96	760通	¥72,960
小　計		¥72,960
第一種定形		18.5g
@110	220通	¥24,200
小　計		¥24,200
郵便物引受合計通数		980通
課税計(10%)		¥97,160
(内消費税等(10%)		¥8,832)
非課税計		¥0
合計		¥97,160
お預り金額		¥100,000
おつり		¥2,840

印紙税申告納付につき題町税務署承認済

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 3 月 2 日

代表者名　　平野　岳子 [redacted]

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2026年 3月 2日 10:28
発行No. 260302A8771　端N31箱01
連絡先：都田郵便局
TEL:053-428-2001

C0202

支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額			¥	1	9	2	0	0

但し　会派だより　郵送代金として

3月3日　日本郵便（株）　都田郵便局
区内特別 @ 96円×200通＝ 19,200円

領収書

浜松市議会 自由民主党浜松 様

［別納引受］
区内特別基（定）　18.5g
@96　200通　¥19,200

小　計　¥19,200

郵便物引受合計通数　200通
課税計(10%)　¥19,200
(内消費税等(10%)　¥1,745)
非課税計　¥0

合計　¥19,200
お預り金額　¥20,000
おつり　¥800

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2026年 3月 3日 9:44
発行No. 260303A8794　端N31精01
連絡先：都田郵便局
TEL:053-428-2001

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 3 月 3 日

代表者名　平野 岳子 [redacted]

C0303

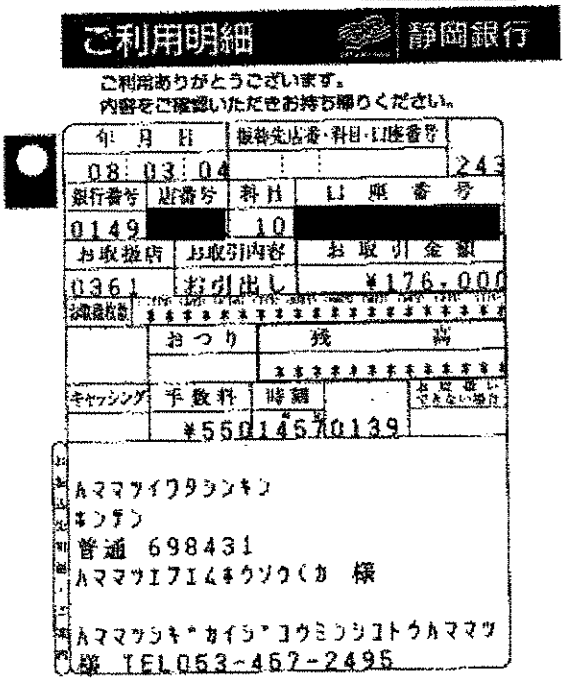
支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額		¥	1	7	6	5	5	0

但し　2月分　市政広報　放送代　として

① 浜松エフエム放送株式会社　番組料金　176,000 円(税込)
浜松市中央区鍛冶町 100-1
ザザシティ浜松中央館４階

② 上記振込手数料 【静岡銀行[redacted]】　550 円


ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	
08 03 04		243

銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149	[redacted]	10	[redacted]

お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥176,000

	おつり	残高

キャッシング	手数料	時刻	お控えしていない場合
	¥550	14:57	0139

ｱﾏﾏﾂｲﾌﾀｼﾝｷﾝ
ｷﾝﾃﾝ
普通 698431
ｱﾏﾏﾂｴﾌｴﾑｷｶｳｿｳ(ｶ 様

ｱﾏﾏﾂｼｷ*ｶｲｼ*ｺｳﾐﾝｼｺﾄｳｱﾏﾏﾂ
様 TEL053-457-2495

06.520.38　(裏面もご覧ください)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 3 月 4 日

代表者名　　平野　岳子　[redacted]

〒430-0946
浜松市中央区元城町103-2
浜松市役所本館7階

請　求　書

2026年2月28日
No.　26541

自由民主党浜松　　御中

FM Haro!76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長　久田 [redacted]
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛冶町1[redacted]
ザザシティ浜松中央館4階
TEL:053-458-3600　FAX:053-458-3611
登録番号：T6080401004009

（ 10001554 ）

[redacted]

2026年2月度

期間　2026/02/01～　2026/02/28

前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等
176,000	176,000	0	160,000	16,000

今回請求額
¥176,000

費目 (税率)	請求金額	備考
番組料金 (10.0%)	160,000	(市議だもんで！なんでも聞いて委員会)
小　計	160,000	
消費税等 (10.0%)	16,000	
合　計	¥176,000	

上記の通りご請求申し上げます。

なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松磐田信用金庫　本店営業部　普通No. 0698431
三井住友銀行　浜松支店　普通No. 7024266
※誠に勝手ではございますが、振込手数料は貴社ご負担にてお願い申し上げます。

No. 1488 - 3 - 35 - 1　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2026年2月28日

（K 1554　　　）

タイム放送確認書

広告主　自由民主党浜松　　　　　　　　　　御中

FM Haro! 76.1
浜松エフエム放送株式会社
代表取締役社長　久田 五海
〒430-0933
静岡県浜松市中央区鍛冶町100番地の1
ザザシティ浜松中央館4階
TEL.053-458-9600　FAX:053-458-9611

2026年2月度　　期間 2026/02/01～2026/02/28

貴社お申し込みの放送は、下記の通り放送致しましたのでご通知申し上げます。

番組名			【市議だもんで！なんでも聞いて委員会】		
放送日 日	放送日 曜日	放送時刻	CM秒数	タイムランク区分	広告商品およびCM素材の内容
03	火	19:00－19:30		A	
10	火	19:00－19:30		A	
17	火	19:00－19:30		A	
24	火	19:00－19:30		A	
		放送件数:	4件		

備考

C0307

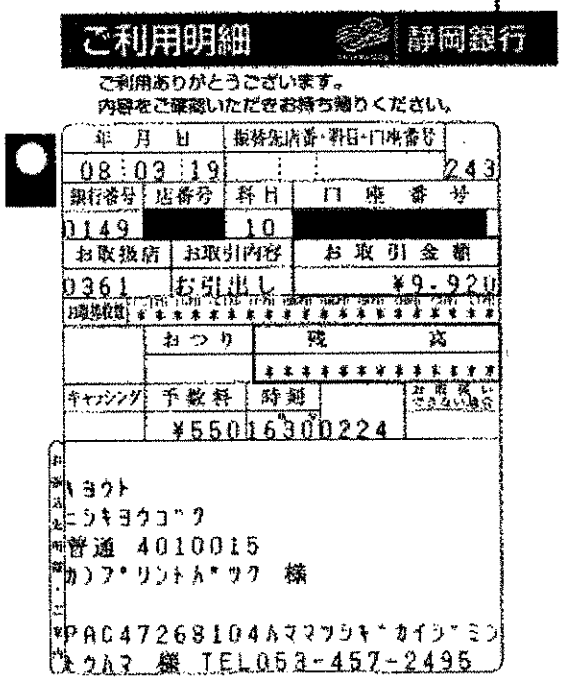
支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額		¥		1	0	4	7	0

但し　会派だより【1,000 部】　印刷・折加工 代　として

① 京都府向日市森本町野田 3-1
株式会社　プリントパック　　9,920 円

② 上記振込手数料
静岡銀行[redacted]　　550 円


ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	
08:03:19		243
銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149	[redacted]	10	[redacted]
お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥9,920
印鑑照合		
	おつり	残高
キャッシング	手数料	時刻
	¥550	16:30:22:24

ﾖｳﾄ
ﾆｼｷｮｳｺﾞｸ
普通 4010015
ｶ)ﾌﾟﾘﾝﾄﾊﾟｯｸ 様

PAC4726810ｶﾏﾏﾜｼｷ ｶｲｼｬﾐﾝ
ｼｬｶｲ 様 TEL053-457-2495

06.520.38　　(裏面もご覧ください)

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 3 月 19 日

代表者名　平野　岳子[redacted]

請求書
（インボイス）

2026年03月19日

浜松市議会自由民主党浜松　御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
ご依頼いただきました件、次の通り御請求申し上げます。
何卒よろしくお願い申し上げます

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890
登録番号 T5130001024625

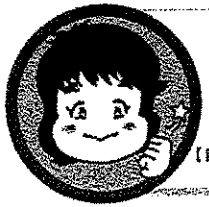
お支払条件　銀行振込（先払）　　納品場所　ご指定場所

御請求金額　9,920円（税込）　　納品期日　3営業日

ご注文番号	内　　容	数量	単 価	金 額
PAC47268104	品名：倉田清一市政報告2026.3 A3変形（258×365～302×430）／長辺：406×短辺：272／両面4色／コート90／ 1,000部×1種類／ 加工1：二つ折り 加工2：	1	9,920	9,920
	10%対象（税抜）			9,019
	10%消費税			901
	小計			9,920
合　計				9,920

特記事項
上記金額にはお振込手数料は含まれておりません。
弊社でのご入金確認後に印刷作業に入らせていただきます。（前払い）

京都銀行（金融機関コード：0158）	西京極支店（支店コード：156）	普通預金 4010015　カ）プリントパック
三菱UFJ銀行（金融機関コード：0005）	京都駅前支店（支店コード：434）	普通預金 3001048　カ）プリントパック
三井住友銀行（金融機関コード：0009）	京都支店（支店コード：496）	普通預金 8613475　カ）プリントパック
みずほ銀行（金融機関コード：0001）	伏見支店（支店コード：438）	普通預金 1694092　カ）プリントパック
りそな銀行（金融機関コード：0010）	京都支店（支店コード：501）	普通預金 0402799　カ）プリントパック
楽天銀行（金融機関コード：0036）	ロック支店（支店コード：202）	普通預金 7007190　カ）プリントパック
ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）	・ゆうちょ銀行からのお振込み： 記号番号：総合：14480-50803211	普通預金 5080321　カ）プリントパック
	・他銀行からのお振り込み：	



のために！浜松市のために！

つゆき里江子　市政報告

【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652　浜松市中央区元城町103-2　TEL.053-457-2495　FAX. 053-457-2494
E-mail tsuyukirieko@aiearth.jp

歴史を礎に、次の世代へ

浜松市議会議員　露木里江子

今年度は様々な節目の年であり、記念行事が行われ、ふりかえりの機会にもなりました。戦後80年、昭和100年、天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年、地元では、飯田小学校創立150周年、東部中学校統合（東部中・飯田中）６０周年、五島海岸に座礁した英国船籍貨物船の奇跡の救出から150周年などなど、多くの記念行事がありました。

歴史を知り、学ぶことが大切であり、いまを生きる私たちが、次の世代にどのような地域、国土、地球を残せるかを考え、行動することが重要であると思います。

今年度から、私は地方創生特別委員会副委員長を拝命しております。地方創生は、浜松市の持続可能性を高めるために不可欠です。中心市街地活性化とともに、広い市域の各地区の資源や魅力を活かして参ります。

一般質問に登壇しました

今年度の私の一般質問では、以下６点の質問を行い、市長はじめ各部長にご答弁いただきました。詳しい内容は、浜松市ホームページ内の「浜松市議会 会議録検索システム」よりぜひご覧ください）　スマホからもご覧になれます

- くらしや経済活動と多様な自然環境との共生について
- 多様な人材の雇用について（女性、高齢者、障害者、外国人など多様な人材の雇用促進）
- スタートアップ推進施策について（これまでの浜松市スタートアップ戦略に係る成果と課題、第２期浜松市スタートアップ戦略、ファンドサポート事業の今後の在り方）
- 防犯カメラ設置の自治会支援について
- 避難所運営訓練について（避難所運営訓練を避難所ごとに行っていく必要性）
- 浜松市博物館の将来像について（より多くの方に利用されるための方針、シビックプライドの醸成のために博物館が担う役割と事業）

くらしや経済活動と多様な自然環境との共生について

Q 今年４月からスタートした第３次浜松市環境基本計画は、2045年の理想の姿を「脱炭素化と循環型社会の形成が進展し、豊かなくらしや持続的な経済活動と多様な自然環境が共生するまち」としているが理想実現のための市長の考えは。

A 環境は、人々の生活の基盤でありますことから、あらゆる活動において環境負荷を低減しながら、持続的に経済を活性化する必要がある。再生可能エネルギーへの転換、循環経済への移行など、経済や市民生活の向上にもつながる政策により、環境の保全と経済の発展を統合的に推進してゆく。そのために、市の各部局はもとより、市民や市民活動団体、事業者が連携をし、オール浜松で、これまで以上に各施策に取り組み、環境に配慮した活動の定着と実践を促すことで、計画に示す理想の姿の実現を目指してゆく。

Q 本市の環境教育の現状と課題、今後の展望について伺う。

A 豊かでかけがえのない環境を保全し、持続的な社会を実現するためには、市民一人一人が環境に関心を持ち、自ら行動することが重要であることから、本市では、浜松市環境教育推進ネットワーク、通称、はままつＥスイッチを中核に据え、環境教育を推進している。近年、自然環境や廃棄物、地球温暖化に関する移動環境教室への需要が高まっており、今後は、これまで以上に多くの方に環境教育の場を提供できるよう、指導者の確保をはじめ、移動環境教室の充実に努めてゆく。



Q 環境に配慮した農業の現状と今後について伺う。

A 今後は、国の職員を講師とした講習会の開催といった意識啓発などの取組を進めるとともに、環境負荷低減に資する生産方式の導入促進などへの支援を通じ、農業振興ビジョンに掲げる「もうかる農業」の実現を目指してゆく。

Q 産業界全体のカーボンニュートラル（※）の推進について伺う。

A 今年からカーボンニュートラル推進事業本部が産業部に移管された。昨年度から建設業界との連携により建設業カーボンニュートラル研究会を設置し、業界に求められる脱炭素対応の研究を始めています。また、本年度からは、物流業界を対象にＥＶトラックと充電設備の導入支援を始めた。これらの業界の事業者もできることから取り組めるよう、産業部内や関係機関との連携により、脱炭素化を支援していく、産業界全体の脱炭素化と地域産業の競争力強化につなげてゆく。

※カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させ、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするということ

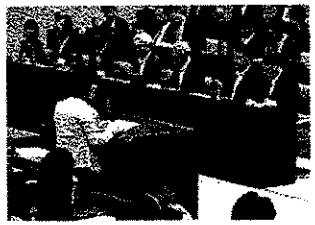
浜松市博物館の将来像について

Q 浜松市博物館の将来像について、博物館がより多くの方に活用されるための方針を伺う。博物館は、ヒト・モノ・コトがつながり、そして未来につなぐ場であり、発信する場として期待しているが、シビックプライドの醸成のため、今後の博物館が担う役割を伺う。

A 2023年に博物館法が改正され、これまでの社会教育法に加え、文化芸術基本法を根拠とすることが明記された。これにより博物館は、文化・芸術の継承や発展、新たな文化・芸術の創造に寄与することが期待されるようになっている。これに加え、2022年には国際博物館会議によって博物館の定義が変更され、多様性と持続可能性を育む場として機能することが示されたため、連携先を広く求め、歴史文化資源の保存や活用を基礎に、より多くの方に博物館を活用していただけるような事業を進めていく。

シビックプライドの醸成のために博物館が担う役割は、本市の多様な歴史や文化の魅力に触れていただく機会を広く提供し、様々な知的欲求に応えることだと認識している。博物館には、重要文化財に指定された弥生時代の伊場遺跡群出土品605点をはじめ、全国的にも注目される地域特有の資料が数多く収蔵されている。また、本市には、博物館本館のほか、分館や文化財収蔵施設、さらには歴史や文化を扱う数多くの関連施設がある。

収蔵品や施設を生かすため、博物館本館での活動に加え、関連する様々な施設と連携して事業を進めることで、本市の歴史や文化の魅力をつなぎ合わせ、博物館が広く情報を発信するハブとしての機能を強化する。



ウェブサイトもご覧下さい！　つゆき里江子　検索　http://www.tsuyuki-rieko.jp
活動や思いを書いています。ぜひフォローをお願いします。

浜松市議会　Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑風　2025年度後期発行



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。







【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

決算審査特　委員会　新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：齋藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

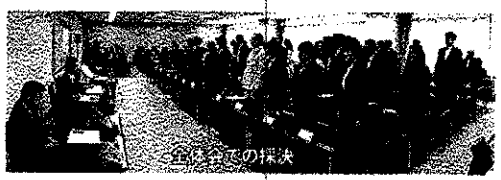
5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの











指摘事項
❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と屋根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について

代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言（抜粋）

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。



未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する会派要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを排し必要な事業には、果断に投資する財政運営をすることを提言している。

本市が少子化や人口減少を克服し、もっと元気になっていくためには、市民が魅力を感じ、都市の将来に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。

若者に選ばれるまちづくりについて

魅力ある中心市街地は、若者にとって重要な要素のひとつである。アクト周辺、バスターミナル、市役所・浜松城公園周辺、はまホール跡地、イーステージ、クリエート浜松周辺などは思いきった整備をする価値が十分にあると思う。向こう20年、30年を考えた中心市街地活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。



浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考えを伺う。

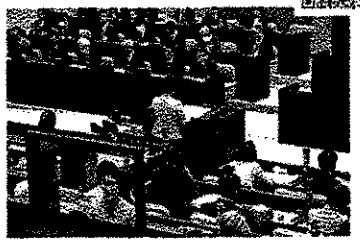
(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、歴史と伝統を守りつつ、持続可能な観光地として再生させるための方策を伺う。

(3)観光地としての浜名湖の真価を発揮するため、弁天島や舘山寺、奥浜名湖など、各拠点のクセス移動自体が旅の楽しみとなる、浜名湖ならではの移動手段の可能性を伺う。



神間郁子（かんま いくこ）市政報告

令和7年第４回定例会 ―般質問に登壇しました！
（2025年12月5日）



①若者の声を形にするための取り組みについて
②若者と協働センターとのつながりについて
③地域に残る旧市町村の看板の維持管理について
④浜松市フルーツパークの活用の方向性について
⑤リ・デザインの進捗について
⑥都田地区の生活道路における安全対策について
⑦太陽光パネルのリサイクルについて
⑧災害時応援協定について

若者の声を形にするための取り組みについて

Q 元気なまち・浜松の実現には、浜松が若者に選ばれるとともに、その活力を地域活性化につなげていくことが重要である。そこで、大学生広聴事業※「2025大学生未来VISION」の今後の方向性と、また、若者を応援する庁内組織の確立が必要であると考えるがいかがか。

A 大学生との直接対話は必要な取組であり、来年度以降も大学生広聴事業は継続する。また、新たな組織として「教育・若者連携推進担当課長」を設置し、若者との接点を増やし、若者の意欲的な活動を支援していく。

※2025大学生未来VISION･･･今年度初めて行われた大学生広聴事業。聖隷クリストファー大学に市長が出向き学生と直接対面で行われた意見交換会。

若者と協働センターとのつながりについて

Q 若年層の地域活動への参加のためには、協働センターが、若年層と地域をつなぐ役割を担っていくことが重要である。若者とのつながりの強化や、中学生のニーズにあった多様な学びの機会を提供する必要があることから、※コミュニティ担当職員の役割と、協働センターでの生涯学習について伺う。

A 中学生が地域で活躍できるよう、コミュニティ担当職員が積極的に支援する。また部活動の地域展開を見据え、中学生が関心のある生涯学習テーマを把握し、中学生が参加しやすい講座の開催を検討する。

※コミュニティ担当職員･･･各地域の協働センターに1名ないし2名配置されている職員。地域と行政のパイプ役であり、地域住民と積極的に交流し、地域課題の把握や要望に対応している。

地域に残る旧市町村の看板の維持管理について

Q 浜名区や天竜区には旧市町村により設置された多くの看板が存在している。老朽化した看板については、設置者が不明となる看板もあることで、修繕に関して効率的な対応ができていない。合併20年の節目にあって、こうした地域に残る旧市町村設置の看板の維持管理について伺う。



A 観光事業、文化財関連看板は適切に修繕や更新に取り組む。天竜区においては「天竜区観光等案内看板存廃基準」を定め点検している。行政センターにある観光看板台帳の記載内容の精査をし、看板の状態を確認していく。

リ・デザインの進捗について

Q 昨年度末2025年2月定例会で自身の質問で取り上げた、地域公共交通の再構築※リ・デザインについて、その計画策定の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

A リ・デザイン協議会を年度当初に立ち上げ定期的に会を実施している。市全体のグランドデザインをはじめ、路線再編箇所の検討、実証実験の必要性等検討している。2027年度の大臣認定を目指し計画を策定していく。

※リ・デザイン･･･持続可能な地域の公共交通とするため、官民や交通事業者・地域の連携により利便性・生産性・持続可能性を高める取り組み。国土交通省がこの取り組みを推進している。

■大都市制度行財政改革特別委員会



自民党ホームページより

今期、委員長を拝命しておりますこの特別委員会は、政令市移行の際に、大都市制度を調査研究するために設置された委員会で、委員長としては、委員会の運営をはじめ、政令指定都市特有の課題、要望事項について、他の政令市とともに、国に対し要望活動を行っていく役割があります。今年度も11月20日に自民党本部にて「指定都市行財政問題懇談会」に参加し関係国会議員との意見交換を行いました。



また、当委員会では、令和6年1月1日の行政区再編以降、組織や市民サービスへの影響等を、検証スケジュールに従い検証を行っています。12月11日の委員会では、行財政改革の視点から、職員の削減人数の状況や区役所や本庁の組織において、再編後の状況等また今後の見通し等、報告がありました。

浜松市HP＞議会中継 12月11日大都市制度行財政改革特別委員会

■市民文教委員会 部活動の地域展開について

～休日の学校部活動は地域クラブ活動に変わります～



これまでの部活動は学校の先生が中心となって指導されてきましたが、少子化の影響や先生の負担等を鑑み、国は「地域の子供は、学校を含めた地域で育てる」という考えのもと、部活動の地域展開に向けて、12月にガイドラインを公表しました。　本市でも、休日は部活動の枠にとらわれず、興味のある分野で活動ができるよう、2026年9月から地域クラブ活動「はまクル」が始まります。

現在「休日の部活動の地域展開」に関してHP上に地域展開特設サイトを立ち上げ、詳しく情報を提供しています。

浜松市HP＞休日の部活動の地域展開

■議会改革検討会議　～議員定数議論のゆくえ～



令和6年1月1日の区の再編から二年が経過し、この間、議会改革検討会議にて議員定数についての議論を進めてきました。令和6年度に行った、市民向けアンケートや、シンポジウムでのご意見、また学識経験者による「議員定数のあり方調査会」の報告を受け、令和7年度は具体的な議員定数について、一票の較差の是正や将来の人口減少の視点をふまえ、慎重に議論を進めてきました。

この間、議員定数による影響を大きく受ける天竜区での意見交換会も開催し、市民の声が届きにくくなる点への懸念など、多数の貴重な意見をいただきました。そこで、天竜区のご意見を議会全体で受け止める新しい仕組みを、今後約一年かけて検討する「天竜区特別委員会」を立ち上げることとなりました。

また論点であった、議員定数ついては、一票の較差の是正、将来の人口減少、行財政改革の視点と、一方で、議会として、本市の意思決定機能・執行機関を監視する機能を過度に低下させることのないよう、天竜区△1、中央区△1とし、定数46名→44名とする新たな議員定数条例を、2月議会に上程していくことになります。

浜松市議会　Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑風　2025年度後期発行



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。


市長要望


加藤勝信 財務大臣


福岡資麿 厚生労働大臣

【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

決算審査特別委員会　新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：斎藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

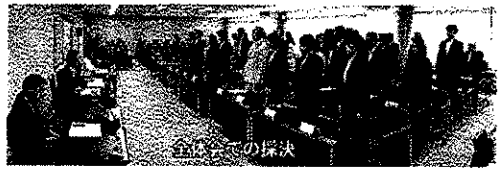
5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの


全体会での採決


全体会での締めくくり質疑


第1分科会


第2分科会

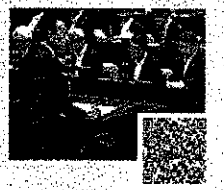

決算審査特別委員長報告

指摘事項

❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と壁根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について

代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言（抜粋）

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。



未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する会派要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを捨て必要な事業には、果断に投資する財政運営をすることを提言している。

本市が少子化や人口減少を克服し、もっと元気になっていくためには、市民が魅力を感じ、都市の将来に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。

若者に選ばれるまちづくりについて

魅力ある中心市街地は、若者にとって重要な要素のひとつである。アクト周辺、バスターミナル、市役所・浜松城公園周辺、はまホール跡地、イーステージ、クリエート浜松周辺などは思いきった整備をする価値が十分にあると思う。向こう20年、30年を考えた中心市街地活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。



浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考えを伺う。
(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、歴史と伝統を守りつつ、持続可能な観光地として再生させるための方策を伺う。
(3)観光地としての浜名湖の真価を発揮するため、弁天島や舘山寺、奥浜名湖など、各拠点のアクセス移動自体が旅の楽しみとなる、浜名湖ならではの移動手段の可能性を伺う。

令和７年11月議会 一般質問に登壇！

① 大規模下水道管路の調査結果と今後の対応について

Q1 緊急度Ⅰ判定の487mと緊急度Ⅱ判定の303mの今後に対応は？

A1 2箇所にひび割れ等の破損、一部に管路の腐食が確認されたが、いずれも小規模かつ概ね軽度で、道路陥没等が喫緊に発生する状態ではない。年度内に緊急修繕を行い、引き続き管更生工法で管路の改築を行う。


八潮市道路陥没発生当初

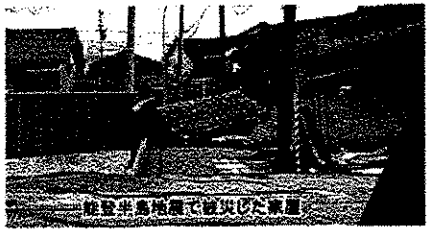

拡大後、スロープ整備着手前

出典：国土交通省HP「八潮市における道路陥没事故の概要」

② 住宅耐震化等の取組について

Q1 感震ブレーカー整備と瓦屋根の耐風改修制度見直しの考えは？

A1 感震ブレーカーは通電火災防止による家庭防災力の強化を図る必要があるため、補助要件の緩和を検討していく。瓦屋根の改修はほぼ老朽化を理由として行われ、台風対策を目的とした改修ニーズは少ない状況である。耐風診断の申込状況や改修ニーズ、他都市の動向を注視しつつ、制度の見直しについて研究していく。


能登半島地震で被災した家屋

③ 建築物ライフサイクルカーボンの削減について

Q1 住宅の省エネルギー化についての考えは？

A1 家庭から排出される温室効果ガスは、基準年と比較すると12%の削減であるが、産業部門や業務部門と比較すると削減が進んでいない。
今後、既存住宅の省エネと断熱改修をセットで進めることが有効であることから、建築士と連携した啓発事業を進めるとともに、「デコ活チャレンジ対象」など、好事例の横展開を強化していく。

Q2 自治会集会所のＬＥＤ化・省エネルギー化についての考えは？

A2 蛍光灯の製造禁止や建築物のライフサイクルカーボンの削減など、社会的関心が高くニーズが多い一方、過度に財政負担が生じる懸念や公平性を損なう懸念もある。課題を整理したうえで対応を検討していく。

④ 浜松市農村環境改善センターへのエレベーター設置について

Q1 浜松市農村環境改善センターへのエレベーター設置の考えは？

A1 経費縮減が見込まれる小型エレベーターの設置や利用の多い研修室の1階へのレイアウト変更などの検討を進めていく。

⑤ 市営墓地について

Q1 船明墓地未整備用地の利用と今後の市営墓地供給の方位構成の考えは？

A1 船明墓地は新規貸し付け区画が減少しているが、中沢墓園など５市営墓園は毎年、募集数を上回る申し込みがあり市民の市営墓地に対する需要は多い。
来年１月から「市営墓地のあり方に関する有識者会議」を開催し、市営墓地全体の今後の整備、運営の方向性などを検討していく。

⑥ 5歳児健康診査事業について

Q1 ５歳児健康診査の実施に向けた進捗状況と方向性は？

A1 今年度はモデル園10施設、約300人を対象に試行的に５歳児健診を進め、来年度は段階的に約80園、1600人程度を実施、2027年度から全260園、約5000人の児の５歳児健診の実施を目指していく。
今後も、保健・医療・福祉・教育の関係団体と協議を継続し、５歳児健診体制の充実に取組んでいく。

⑦ 遠距離大学等通学費貸与事業について

Q1 「遠距離大学等通学費貸与事業」採用の考えは？

A1 本市では若者のUIJターン就職の促進を図るため施策を多数行うとともに、本市出身で愛知県や本市以外の県内大学に進学した学生の多くは、卒業後に本市への就職を希望しているとの調査結果もあることから、費用対効果の観点等から慎重な検討が必要である。今後、Uターン就職者の実態把握と他都市の成果を見極めながら検討していく。



倉田清一の市政報告

倉田清一 検索

経験 誠実 信念で、次の時代を拓く！



令和八年を迎えて

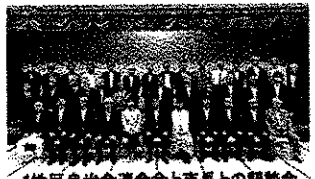
皆様には、お健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は格別なご支援とご指導・ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早いもので、私も昨年四月末で市議会議員として十年が経過しました。その節目の昨年度は、会派会長を拝命するとともに、議会運営委員長や大都市制度・行財政改革特別委員長を拝命し、昨年五月からは、建設消防委員会に所属するとともに、危機管理・交通政策特別委員長を拝命するなど、市議会で活躍の場をいただいています。

そうした中、令和七年度一般会計当初予算は四千百六十億円で過去最大規模であるとともに、五月定例会では十億七千九百万円、九月定例会では十九億三千三百万円、十一月定例会では、安全・安心・快適なまちづくりや子育て環境などの充実に要する経費三十四億二千五百万円に加え、国の物価高対応子育て応援手当の支給や物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した六十二億一千百万円、合わせて九十六億三千六百万円の補正予算を可決しました。

定例会では過去の議員の検討状況の確認や新たな提案など七[illegible]

令和7年度の活動報告


4地区自治会連合会と市長との懇談会


令和7年度伊佐見地区自治会連合会の市長表敬訪問


浜松まつり（総東組）参加


令和7年度伊佐見田んぼアート


[illegible] 2025.11.22


大山町敬老祝賀会

浜松市議会　Hamamatsu City Assembly

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑風　2025年度後期発行



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。



市長要望



加藤鮎子 財務大臣



福岡資麿 厚生労働大臣

【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

決算審査特別委員会　新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：齋藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの



全体会での採決



全体会での締めくくり質疑



第1分科会



第2分科会



決算審査特別委員長報告

指摘事項
❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と屋根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について

代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言（抜粋）

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。



未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する会派要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを排し必要な事業には、果断に投資する財政運営をすることを提言している。

本市が少子化や人口減少を克服し、もっと元気になっていくためには、市民が魅力を感じ、都市の将来に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。

若者に選ばれるまちづくりについて

魅力ある中心市街地は、若者にとって重要な要素のひとつである。アクト周辺、バスターミナル、市役所・浜松城公園周辺、はまホール跡地、イーステージ、クリエート浜松周辺などは思いきった整備をする価値が十分にあると思う。向こう20年、30年を考えた中心市街地活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。



浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考えを伺う。

(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、歴史と伝統を守りつつ、持続可能な観光地として再生させるための方策を伺う。

(3)観光地としての浜名湖の真価を発揮するため、弁天島や舘山寺、奥浜名湖など、各拠点のクセス移動自体が旅の楽しみとなる、浜名湖ならではの移動手段の可能性を伺う。

C0305

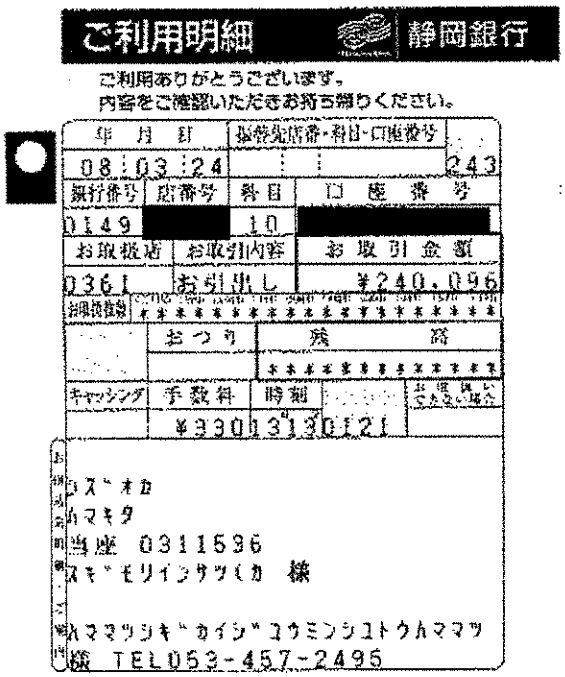
支払証明書

		百万	十万	万	千	百	十	円
金　額		¥	2	4	0	4	2	6

但し　会派だより 印刷費・折込代　として

① 印刷 17,710 部・折込 17,510 部代　218,269 円
② 上記消費税　21,827 円　杉森印刷株式会社
③ 上記振込み手数料　330 円　静岡銀行[redacted]

（①＋②＋③）合計 240,426 円



ご利用明細　静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号
08.03.24	243

銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149	[redacted]	10	[redacted]

お取扱店	お取引内容	お取引金額
0361	お引出し	¥240,096

お預入れ	おつり	残高
		**********

キャッシング	手数料	時刻	お振込みの場合
	¥330	13:30:21	

ｽｽﾞｵｶ
ﾊﾏﾏﾂ
当座 0311536
ｽｷﾞﾓﾘｲﾝｻﾂｼﾞｶ 様

ﾊﾏﾏﾂｼｷﾞｶｲｼﾞﾕｳﾐﾝｼｺﾄｳﾊﾏﾏﾂ
様 TEL053-457-2495

06.520.28　（裏面もご覧ください）

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 3 月 24 日

代表者名　平野　岳子[redacted]

領　収　証

[illegible] 殿

金額	¥1,280,096

但し [illegible]

上記の金額正に領収しました

令和 8 年 3 月 22 日

杉森印[redacted]式[redacted]

[redacted] 森 [redacted]

本社・工場 〒434-0015 [illegible]24[redacted]711(代)・FAX [illegible]

浜松営業所 〒433-9122 [illegible][redacted]7741・FAX (053)585-7795

磐田営業所 〒438-0096 磐田市見付6534 [redacted] TEL [illegible]-0577・FAX (053)596-7795

登録番号 T1080401010209

税抜価格 [illegible]

消費税(10%) [illegible]

内訳

現金	
小切手	
約手	
相殺	
振込	✓

収入印紙 200円 [redacted]

税抜者印 [redacted]

請求書兼納品書

杉森印刷株式会社
代表[redacted]
本社・工場 〒434-0013 [redacted] TEL.(053)58[redacted] FAX(053)588-7795
浜松中央営業所 〒432-8122 浜松市中央区上島3丁目8－7 TEL.(053)588－7711・FAX(053)588-7795
磐田営業所 〒438-0086 磐田市見付5654－1 TEL.(0538)36－0577・FAX(053)588-7705
取引銀行 静岡銀行 浜北支店 当座 0311536
浜松信用金庫 鴨江支店 当座 35237
浜松西信用金庫 原島支店 当座 012874
遠州信用金庫 本侍支店 当座 0501367
しずおか焼津信金 本侍支店 普通 0111079
登録番号 T1090401010309

〒

*浜松市議会　自由民主党浜松　様

発行年月日	得意先コード	ページ
2026年3月24日	[redacted]	1／1

品名	数量	単位	単価	金額	備考
自由民主党　浜松通信　印刷代	17,710	枚		150,900	272X406　両面カラー印刷
自由民主党　浜松通信　折込代	17,510	枚		67,369	272X406

この用紙の印刷には、環境に配慮した「ベジタブルオイルインキ」を使用しております。

今回お買上額	消費税（10%対象金額）	立替金	今回ご請求額
218,269	21,827	0	240,096

※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い致します。

00328377

請求書

No. 00000284

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日 2026年03月25日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松 様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 緑 [redacted]
〒432-8012 浜松市中央区中沢町10番1号 静岡県浜松合同庁舎2号
TEL.053-471-7181 FAX.053-472-8802
登録番号T7080401005858
担当者：[redacted]

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「柳川 裕一郎 様」会派だより 第40号	13,600	部		124,000	
	新聞折込	13,360	部	3.7	49,432	
	二つ折り加工	240	部	2	480	
	両面印刷：ｶﾗｰ/ｶﾗｰ					

【税率10.0%対象】 税抜額 173,912 消費税額 17,391 税込額 191,303

※領収書 お受取り日から2週間以内に申告書 消費税額 ※領収書等保存期間 5年間

請求書

No. 00000265

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日 2026年03月25日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松 様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 緑 [redacted]
〒432-8012 浜松市中央区中沢町10番1号
TEL.053-471-7181 FAX.053-472-8802
登録番号T7080401005858
担当者：[redacted]

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「松本 康夫 様」会派だより 第41号	27,500	部		193,500	
	二つ折り加工	13,290	部	2	26,580	
	DM折り加工	1,410	部	3	4,230	
	新聞折込立替	12,800	部	3.7	47,360	
	ポスティング	13,290	部	5.5	73,095	

【税率10.0%対象】 税抜額 344,765 消費税額 34,476 税込額 379,241

※領収書 お受取り日から2週間以内に申告書 消費税額 ※領収書等保存期間 5年間

請求書

No. 00000286
売上日 2026年03月25日 PAGE 1

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

浜松市議会 自由民主党浜松 様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 [redacted]
[illegible]
担当者：[redacted]

商品コード／商品名	数量	単位	単価	金額	備考
「藤田 典良 様」会派だより 第40号	26,000	部		186,000	
二つ折り加工	19,500	部	2	39,000	
DM折り加工	500	部	3	1,500	
新聞折込	6,050	部	3.7	22,385	
ポスティング	19,095	部	5.5	105,022	
【税率10.0%対象】税抜額	353,907	消費税額		35,390	389,297

請求書

No. 00000287
売上日 2026年03月25日 PAGE 1

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

浜松市議会 自由民主党浜松 様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 [redacted]
[illegible]
担当者：[redacted]

商品コード／商品名	数量	単位	単価	金額	備考
「須藤 京子 様」会派だより 第41号	21,000	部		161,000	
二つ折り加工	16,800	部	2	33,600	
新聞折込立替	4,200	部	3.7	15,540	
ポスティング立替	15,910	部	5.5	87,505	
【税率10.0%対象】税抜額	297,645	消費税額		29,764	327,409

[illegible]

請　求　書

No. 00000289

430-0946
浜松市中央区元城町103-2

売上日 2026年03月25日

PAGE 1

浜松市議会 自由民主党浜松　様

TEL 053-457-2495
FAX 053-457-2494

株式会社 緑 [redacted]
〒435-0012 浜松市中央区中野町丁目番地
TEL 053-477-7181 FAX 053-474-
登録番号 T7080401[redacted]
担当者 [redacted]

商品コード	商品名	数量	単位	単価	金額	備考
	「辻村　公子　様」　会派だより　第41号	13,000	部		121,000	
	新聞折込	12,530	部	3.7	46,361	
	二つ折り加工	470	部	2	940	
	両面印刷：カラー/カラー					

税率10.0%対象	税抜額	168,301	消費税額	16,830	税込額	185,131

C0306

領　収　証

2006年 5月 29日

浜松市議会 自由民主党浜松市議団

金　額　¥1,472,381-

但し 会派負担第4分 浜松市議会議員 第4号 選挙 ポスター掲示場設置

上記の金額正に領収致しました

株式会社 緑 風 [redacted]

浜松市中央区布橋2丁目5番3号 TEL 053-471-7181
登録番号 T 7080401005856 FAX 053-474-8202

200円 200円

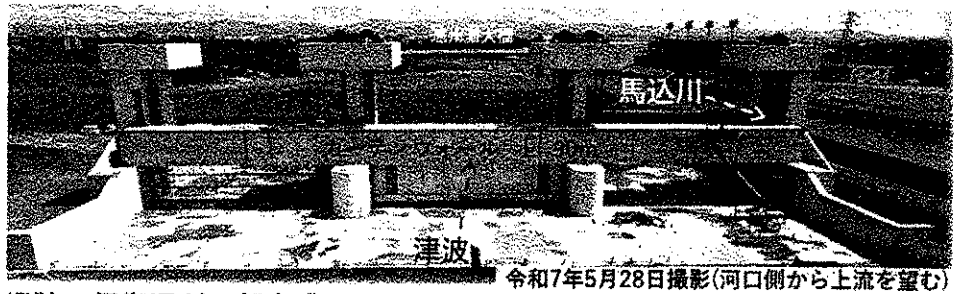
642

浜松成長のカギ！開発が進む駅南地区

馬込川河口水門工事が順調に進む

今年夏頃通水予定・９年度初旬完成

令和9年3月完成に向けて、馬込川河口水門の工事が順調に進んでいます。完成と同時に自動制御で作動するようになります。（完成により今切口から天竜川河口まで17.5kmがつながる）



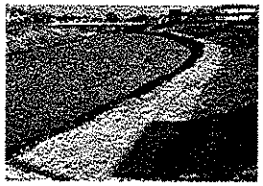
令和7年5月28日撮影（河口側から上流を望む）

堤防の仮復旧が一部完成

馬込川では、堤内の樹木や笹竹を伐採したことにより流水の勢いが増し、三島町地内などで河岸の浸食が激しくなりました。（約3～5メートル浸食）

現在、馬込川改修計画の一つである護岸工事については、白羽橋の橋脚が支障となっています。

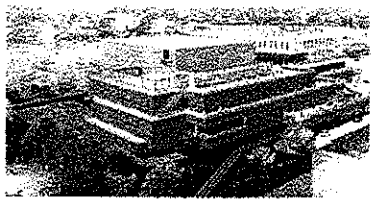
白羽橋は橋脚の本数が8本と多いうえ、橋脚の安全性にも課題があることから、白羽橋の架け替えが必要になるとの説明が県土木事務所よりありました。





常葉大学の移転建設工事始まる

常葉大学の移転建設工事の起工式がさる2月11日に行われました。駅南地域の開発が、急ピッチで始まっています。令和10年4月開学予定。



浜松市武道館の基本設計に着手

障がいのある方にも配慮したインクルーシブの視点を取り入れたアリーナとし、サブアリーナは武道場としての役割を担うものとします。浜松アリーナの補完施設ともなります。

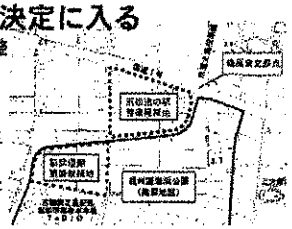


「浜松道の駅」位置決定に入る

浜松道の駅は、篠原地区への整備が最適と判断され、現在、位置決定の段階に入っています。

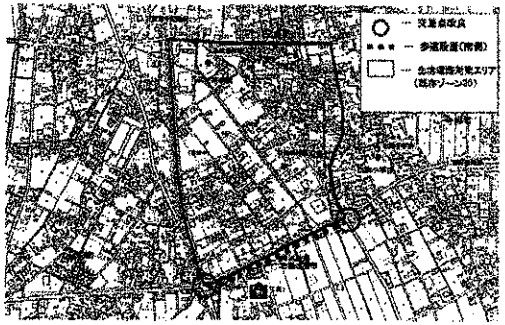
規模は約4万㎡を予定し、防災拠点機能やトレーラーなど大型車両の駐車スペースを確保します。

あわせて、浜松らしさを生かした特色ある道の駅を目指します。



白脇地区全域へのゾーン３０プラス設定へ

交通事故対策について、住民の意識改革の観点から呼びかけを行うものです。今年9月の道路交通法施行令の改正により、市道のうちセンターラインや分離帯のない道路は、原則として最高速度30キロとなります。このような背景を踏まえ、白脇地区全域へのゾーン30プラス指定を進めていきます。ゾーン30プラスのモデル地区となります。



市議会だより

やながわ 樹一郎

【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2 TEL.053-457-2495 FAX.053-457-2494 柳川樹一郎 秘書

初志貫徹

御川樹一郎

浜松市の令和八年度予算審議も大詰めを迎えました。我が会派が要望してきた事業や、私が十一月議会で質問した多くの事項も予算に組み入れていただきました。特に中心市街地の活性化では、従来の建築容積率の規制緩和に加え、これまでなかったオフィスビル建設に対する助成制度が新設されることになりました。シビックコア地区における県総合庁舎の払い下げ事業なども進められます。浜松市にとって、都市の基盤整備を進めるうえで大きな一歩となるものです。

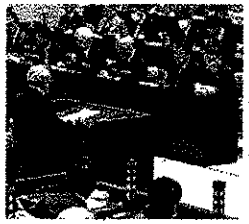
さらに駅南地区では、海老塚にスズキの本社機能の一部が進出する予定です。砂山町でも新たな事業の話が出ており、都市計画道路の整備などインフラ整備の推進も急がれています。また、私が以前から要望してきた道の駅や浜松市武道館についても、地質調査や基本設計への取り組みが始まります。元高砂小学校跡地において、令和十年四月開校予定の常葉大学の移転建設工事が始まりました。これから駅南地区は大きく様変わりし、地域の姿も大きく変化していきます。

さて、本年度の浜松市一般会計は四四〇一億円を超える大型予算となる見込みです。特別会計・企業会計を含めると総額七五一七億円となり、昨年度より二四一億円の増となります。さらに昨年末には、国の経済対策交付金として浜松市に六二億円が交付されました。これらは子育て支援や学校給食支援、プレミアム商品券の発行など、市民生活を支える施策に活用される予定です。

今年度は、市長にとっては任期満了の年となり、これまでの実績が問われる年でもあります。私にとっても節目の年です。国が掲げる積極財政の考え方のもと、浜松市においても市民の皆様に行き届く施策が進められるよう、私もこの一年、全力で取り組んでまいります。

一般質問で市政の課題について問う！





❶ 中心市街地活性化について、浜松の顔である駅前再整備の考えは

民間開発の補助制度を創設する。規制緩和にも取り組み民間投資の促進と都市機能の集積を図る。

❷ シビックコア構想について

分散している本庁機能の集約検討の対象候補地と認識している。市民の利便性や業務効率を踏まえ、地域情報センターや県総合庁舎の活用も視野に検討を進めている。

❸ 篠原地区の開発について

道の駅については新野球場建設など県の公園整備事業に先行して道の駅の開設を目指す。新武道館について、建て替え先は遠州灘海浜公園篠原地区た有力候補地である。

❹ 白脇地区の交通施策について白脇地区全域をゾーン30にする考えは

県道舞阪竜洋線への歩道設置と交差点交差点改良並びに主要市道での右折帯設置を計画的に実施する。また、早期に白脇地区全域へのゾーン30指定を進めていく。

❺ 高齢者に対する医療機関や行政機関への交通支援について

高齢者に対する移動支援のあり方や移動ニーズへの対応を検討していく。

❻ 西鴨江台地地区における工業立地推進について

将来の本市の産業をリードし、新たな価値を創造する企業や研究機関が望ましいと考える。本市も誘致活動に積極的に関与できるよう協議していく。

詳細の様子はこちらから！

浜松市議会　*Hamamatsu City Assembly*

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑風　2025年度後期発行



国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

・産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
・子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
・安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
・環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
・健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
・文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
・地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。







【国要望】
・浜松市の国土強靭化について
・農業農村整備事業の充分な予算確保について
・外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
・中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
・上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
・外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
・県営中山間地域総合整備事業の推進について
・遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
・安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

決算審査特別委員会　*新年度の予算・政策形成をより効果的なものに！*

9月定例会においては、決算審査特別委員会（委員長：平野岳子議員、副委員長：齋藤和志議員）を設置し、令和6年度決算の状況について審査を行いました。

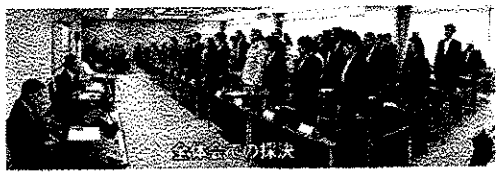
5つの常任委員会を2つの分科会に分け、2日半にわたり、分科会ごとに所管部局の執行内容を慎重に審査し、その審議内容を報告するとともに、今後の事業に活かすための指摘事項を取りまとめました。

決算審査の目的は、前年度の予算が適正かつ効率的に執行されたかを検証し、その結果を次年度の予算編成および予算執行に的確に反映させることにあります。

引き続き、下記の指摘事項が令和8年度以降の予算や施策に反映されるよう、しっかりと注視してまいります。

第1分科会（主査：井田博康議員、副主査小野田康弘議員）
総務委員会・建設消防委員会・市民文教委員会（市民部、区役所）に関するもの

第2分科会（主査：久米丈二議員）
厚生保健委員会・環境経済委員会・市民文教委員会（教育委員会）に関するもの











指摘事項

❶ 公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について
❷ 中山間地域振興について
❸ 保健所の新設整備計画の策定について
❹ 耐震ブレイカー整備費助成事業と屋根の耐風改修事業の補助条件について
❺ スクールソーシャルワーカーの処遇改善について
❻ 学校給食室の空調・安全環境整備及び管理体制について

代表質問で施政方針や予算構成に対し質問及び提言（抜粋）

自民党浜松では、会派役員が代表質問に登壇し、市長や執行機関に対して施政方針や予算編成方針など、市の重要課題について質問、政策提言を行います。詳細は浜松市議会のホームページでご覧いただけます。



未来を見据えた財政運営について

予算編成に関する会派要望では、プライマリーバランスへの過度なこだわりを排し必要な事業には、果断に投資する財政運営をすることを提言している。

本市が少子化や人口減少を克服し、もっと元気になっていくためには、市民が魅力を感じ、都市の将来に希望を持てるまちとなることが重要である。未来を見据えた新たな投資と財政運営の基本的な考え方について伺う。

若者に選ばれるまちづくりについて

魅力ある中心市街地は、若者にとって重要な要素のひとつである。アクト周辺、バスターミナル、市役所・浜松城公園周辺、はまホール跡地、イーステージ、クリエート浜松周辺などは思いきった整備をする価値が十分にあると思う。向こう20年、30年を考えた中心市街地活性化に対するハード整備に対する投資についての考えを伺う。



浜名湖の観光について

(1)全国に誇る観光資源「浜名湖」を活用した観光振興に対する考えを伺う。

(2)本市を代表する観光地である舘山寺温泉を、歴史と伝統を守りつつ、持続可能な観光地として再生させるための方策を伺う。

(3)観光地としての浜名湖の真価を発揮するため、弁天島や舘山寺、奥浜名湖など、各拠点のクセス移動自体が旅の楽しみとなる、浜名湖ならではの移動手段の可能性を伺う。

浜松市議会議員

松本やすお 挑戦

明日への希望、子どもたちの夢、それがこのまちのかたちです。



ご挨拶　浜松市議会議員　松本　康夫

春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より温かいご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私は、この1年間、第90代浜松市議会副議長という重責を担わせていただき、公平公正な議会運営と、市政の重要課題の解決に向け全力で取り組んでまいりました。多くの方々との出会いと、全国に広がる活動を通じて、浜松をより広い視点から見つめ直す機会を得ることができました。その一つひとつの経験は、地域の皆様の声に支えられて得られたものであり、私にとってかけがえのない財産です。活動を通じて強く感じたのは、「現場の声」の大切さと、「決断する責任」の重みです。地域の課題に真正面から向き合い、一つでも多く形にしていくこと、それが私の使命であると改めて胸に刻みました。

「明日への希望、子どもたちの夢」

このまちの未来は、地域の力で必ずより良いものにできると信じています。これからも初心を忘れず、地域のつながりを大切にしながら、皆様が安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組んでまいります。そして、これまで培ってきたすべての経験を、地域の発展のために注いでまいります。引き続き、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。皆様の思いに応える政治を、必ず実現してまいります。

座右の銘　積羽沈舟

令和７年度を振り返り　令和7年3月24日

未来を動かす4,160億円、会派を代表し賛成討論に立つ！

令和７年度浜松市一般会計予算成立　浜松の「本気」が始まります

自由民主党浜松は、総額4,160億円にのぼる令和7年度予算案に賛成しました。
本年度は、浜松市の新しい「総合計画」が動き出す極めて重要な年です。私たちは、この予算を単なる数字の羅列ではなく、「元気なまち・浜松」を取り戻すための未来への投資と位置づけています。

私たちの提言が「カタチ」になりました

会派として提出した148項目の政策提言のうち、約57億円が予算に反映されました。市民の皆様の声を市政の真ん中へと届けた成果です。

「予算成立」はスタートラインに過ぎません

予算は成立させて終わりではありません。
税金が1円たりとも無駄にされず、目に見える「成果」として市民に還元されているか。
私たちは執行状況を厳しくチェック(検証)し、その結果を令和8年度の予算編成へと確実につなげていきます。

討論の様子はこちらからご覧いただけます。





地域を支える各団体と意見交換し課題と方向性を共有！



静岡県看護連盟との意見交換会

・看護師不足や人材確保
・災害時の医療体制
・地域医療の現状と課題
医療関係者の方々が安心して働き続けられる環境づくりに向けて取り組んでまいります。



浜松基地にて安藤副司令と意見交換

緊迫する国際情勢下、24時間体制で領空を守る自衛隊の献身に深く敬意を表します。防衛議員連盟会長として、日本の平和と周辺住民の生活環境の調和に取り組んでまいります。



浜松市私学幼稚園協会と意見交換

少子化により園児数が減少し、園の運営環境は厳しさを増しています。
外国人園児への対応など、多様な子どもたちが安心して育つ環境づくりが取り組んでまいります。



浜松医科大学を訪問/学長と意見交換

静岡大学との法人統合や地域医療の将来、医療と工学の連携などについて意見交換を行いました。関係機関との連携について、引き続き取り組んでまいります。



浜松市上下水道協同組合要望書提出

上下水道の維持や災害対応には、地域に根差した体制づくりが不可欠です。
担い手不足や組合員減少が課題となる中、持続可能な体制構築に向け、議会の代表として取り組んでまいります。

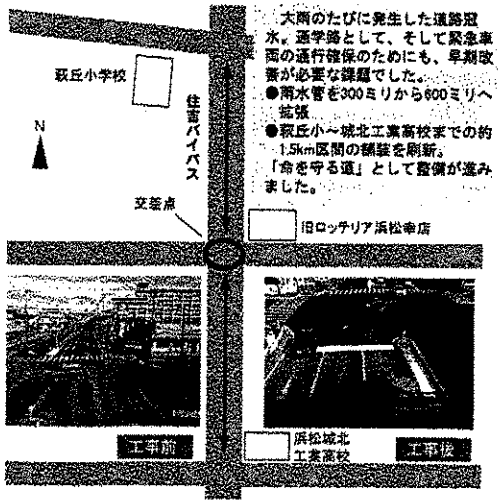


150年の伝統を守れ！鹿島の花火PR

150年の伝統を誇る鹿島の花火大が復活へ！
ラジオFMハローでは、実行委員会の方と、鹿島の花火大会をPRしました。令和7年8月2日、浜松・鹿島の夜空に再び希望の光が舞い上がりました。

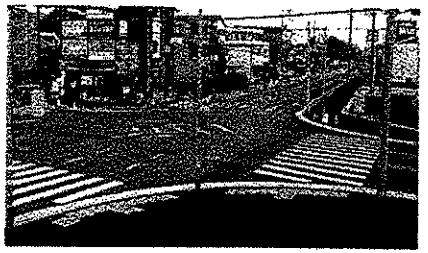
地元の課題が着実に進捗しています！

住吉バイパス冠水対策（一期工事）が完了！



大雨のたびに発生した道路冠水。通学路として、そして緊急車両の通行確保のためにも、早期改善が必要な課題でした。
●雨水管を300ミリから600ミリへ拡張
●萩丘小～城北工業高校までの約1.5km区間の舗装を刷新。
「命を守る道」として整備が進みました。

和合町交差点の東西道路と歩道の拡幅工事



段子川擁壁崩落復旧、道路拡幅工事



【松本やすお経歴】　葵幼稚園→ 萩丘小学校→ 高台中学校→浜松商業高校→静岡大学卒業

浜松市議会　*Hamamatsu City Assembly*

自由民主党浜松通信

政令市 第41号

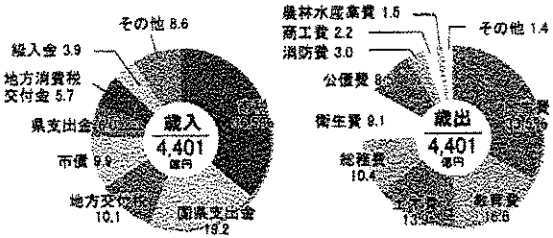
発行責任者　平野　岳子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）綾美　2026年春季発行



令和8年度予算、私たちの提案が実りました！

一般会計予算4,401億円、過去最大予算に！

2026年浜松市当初予算



令和8年度の一般会計予算は、前年度比5.8%増の4,401億円、5年連続で過去最大の予算となりました。

生活支援商品券配付事業（4月頃）

【対象】・65歳以上の高齢者（約226,000人）
・R7年度住民税非課税世帯（約50,000人）

→ 1人3,000円分の紙商品券が配布されます。引換券を送付、指定場所で商品券と交換。

プレミアム付商品券発行事業（6月頃）

【対象】・全浜松市民（約780,000人）

→ 紙商品券とデジタル商品券のいずれかを選択。3,000円購入で6,000円分（1人最大3口まで）プレミアム率100%

決算審査特別委員会の自民党浜松指摘事項

令和7年度の決算審査特別委員会では、自民党浜松からの6項目の指摘事項が採択され、新年度予算編成に繁栄されます。下記事項は松本議員による提言です。

公共施設の老朽化対策と施設更新への計画的な投資戦略について

本庁舎などの計画的修繕は評価できる一方、公共施設の老朽化や減価償却率の高止まりは以前として課題であり、将来の維持費増大や災害リスクが市民サービスに影響する懸念がある。財政は健全性を維持していることから、大型施設については修繕に加え建て替えも含めた検討を早期に進め、戦略的で透明性の高いアセットマネジメントを推進すべきである。

さらに、老朽化対策と施設更新への計画的投資を優先し、将来世代への負担軽減と持続可能な都市経営につながる明確な投資戦略を示す必要がある。



浜松の明るい未来を築くために



浜松市長　中野　祐介

日頃より浜松市政の推進にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は市長就任以来、「浜松から地方創生」の実現のため、「まち・ひと・しごと」の創生に重点を置いて取り組んでまいりました。人口減少を食い止め、転換するまでには時間を要しますが、これまでの2年間、皆様のご支援により、将来に実りをもたらす種を着実に蒔くことができました。

本年度から二〇三四年度までの十年間を計画期間とした新たな基本計画もスタートします。本市のポテンシャルを最大限に引き出す施策を展開してまいります。

また、二〇二五年は天竜川・浜名湖地域十二市町村合併から二十年という節目の年です。この年を地域への愛着や誇りを育む契機とし、市民の皆様、地域企業など浜松に関わる皆様と共に地域の未来を考え、次の二十年、さらにその先へとつなげていく年にしたいと考えています。

今後も自由民主党浜松の議員の皆様との緊密な連携を図りつつ、オール浜松で「元気なまち・浜松」の実現に邁進する所存です。引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

市民の皆様の満足の最大化のために



自民党浜松 会長　平野岳子

いつも温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

我が会派は、市内全域から選出された二十三名の議員で構成されており、それぞれの地域課題や市民の声を持ち寄りながら、多角的な視点で市政に取り組んでおります。市議会最大会派としての重い責任と役割をしっかりと自覚しながら、市民の皆さまにとって"真に必要な政策とは何か"を、日々探究して行動しているところです。

今年度も"市民の皆様の満足の最大化"を目指して、大切なご意見を伺いながら情報の発信を積極的に行い、暮らしの安心と希望をつくるため、誠実に歩みを進めて参りました。

そのためにも、皆様の最も身近な議員として一人ひとりが頼りになる存在として研鑽を積んでまいります。

今後とも、何卒、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

令和7年9月2日、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

【国要望】
- 浜松市の國土強靭化について
- 農業農村整備事業の充分な予算確保について
- 外國人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
- 上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
- 外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
- 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
- 遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
- 安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

【市要望】
- 外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
- 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
- 遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
- 安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。







・自治体の持続的な運営に向けた制度的支援について

地域コミュニティの核として重要な役割を担ってきた自治会が、このままでは存続の危機に直面しかねない。

地域の自助努力だけでは限界がある中で、行政による制度的な後押しと人的・財政的支援を強く要望する。（松本議員）

→
- 自治会集会所整備助成事業…… 80,752千円
- 防犯灯設置維持管理助成事業……184,887千円
- （新規）自治会専用サイトの作成活動・事例紹介電子回覧など……1,880千円
- （新規）自治会集会所省エネ設備導入助成事業 LED照明・空調 …… 450,000千円

子どもたちへ明るく元気な浜松を！

浜松市議会議員（中央区）　常任委員会：市民文教委員会（副委員長）
特別委員会：大型公共施設建設特別委員会

藤田のりよし　市政報告

【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652 浜松市中央区元城町 103-2　TEL053-457-2495　FAX053-457-2494

ごあいさつ

「異様猛暑」

日頃より、市政発展に対し温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

私は昨年度、この経験を生かして、お役に立てるのではないかと思い、人生初めての挑戦に臨みました。

しかし、自分なりに全力で取り組んできたつもりでいましたが、市議会議員として活動するうえで、多くの課題が見えてきました。

本年、4年任期の折り返しとなる大切な一年を迎えました。この間、皆さまの声を基に、教育や福祉の充実、地域に支え合う仕組みづくりなどに取り組んでまいりましたが、その歩みを確かな成果として結実させることが、今の私の責任であると感じております。

残された任期の一日一日を大切にし、現場主義を貫きながら、明るく元気な浜松を子どもたちへ手渡すため、全力で職責を果たしてまいります。

そしてこれからの浜松の未来についても、皆さまとともに考え、責任ある判断をしてまいりたいと存じます。引き続き、変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

藤田典良

■令和７年浜松市議会第２回定例会にて一般質問

浜松まつりの更なる発展に向けた取組について　市長答弁　【観光・シティープロモーション担当部】

質問

浜松まつりを「市民のまつり」として市はどのように位置づけ、今後どのように発展させていく方針であるのか。
また、観光資源としてどのように活用していくのか。さらに、凧揚げ会場への交通アクセスや市中心部の受入環境、情報発信など、来訪者の満足度向上に向けた取組について。

答弁

浜松まつりは、神社仏閣の祭礼とは異なる「市民祭り」であり、各町の凧揚げ会が中心となって市民主体で運営されている。
本市最大のイベントで、毎年200万人以上が訪れるほか、450年以上の歴史を持つ貴重な地域文化であり、地域コミュニティ形成にも大きな役割を果たしている。
また、観光客向けのツアー商品や凧揚げ・御殿屋台の体験なども行われ、ホテルの客室もほぼ満室となるなど観光面での効果も大きい。海外との交流やカイトフェスティバルへの参加など、国内外への発信も進めている。
交通アクセスについてはシャトルバスの運行やタクシー乗降場の設置などを行っており、中心市街地でも屋台展示や各種イベントを開催している。今後は情報発信の充実などを図り、来訪者の満足度向上に努めていく。

意見

浜松まつりが今後も世代を超えて受け継がれ、地域の誇りとして発展するとともに、世界に向けて浜松の魅力を発信する大きなコンテンツとしてさらに発展することを期待する。
私が住む積江町では旅行会社と連携し、観光客が凧揚げや御殿屋台の引き回しを体験できる取組も行われている。見物だけでなく体験を通じて浜松に親しみを感じてもらうことは、まちの魅力向上にもつながると考える。
一方で、凧揚げ会場の混雑やアクセスなどの課題も見受けられる。関係部局が連携し、安全面や受入環境の整備を進め、未来志向で浜松まつりの発展につなげていくことを強く要望した。

令和の日本型学校教育の実現に向けた教職員の働き方改革について　【教育委員会・学校教育部】

質問

令和の日本型学校教育の実現に向けた教職員の働き方改革について

答弁

令和8年度予算に反映：教職員配置の更なる拡充へ

意見

本市が市独自の学級編制による小規模校や特進学級等の実施や加配等を通じ、きめ細やかな教育の充実に努めている点を評価する。一方で、児童・生徒数の減少による配置教員の減少や資料館の効率的運営などを踏まえ、国への制度改善の働きかけとともに、市独自の柔軟な人材配置や人材確保の取組を継続して進める必要がある。あわせて、働き方改革を進め教職員が教育に専念できる環境を整えることで、「浜松で教師になりたい」と思われる魅力ある教育環境づくりを進めるよう要望した。

消防職員の適正な定数について（定数の考え方）　【消防局】

令和8年度予算に反映：消防職員定数 2名 増加へ

浜松市所有・管理する徳川家康公ゆかりの指定文化財の内容や観光活用の状況、さらに資料展示収蔵施設整備に向けた市の考え方について
市は、浜松城など徳川家康公ゆかりの文化資産を文化財として保存しながら観光資源として活用していくと説明。
資料展示収蔵施設については候補地の調査を進め、整備方針を検討していく考えを示した。
徳川家康公は浜松の歴史を象徴する存在である。文化資産を適切に保存するとともに、観光資源として活用し、浜松の魅力発信につなげていくよう要望した。

公共施設等総合管理計画に関連した保健所の整備について　【財務部・保健所】

老朽化が進む保健所庁舎について、感染症対応や災害時の医療・衛生対策の拠点としての課題認識と施設整備の方向性、公共施設等総合管理計画や市役所機能の集約を踏まえた今後の整備方針を問った。
老朽化や耐震性、敷地の一部が土砂災害特別警戒区域に含まれる課題があることから、感染症対策や災害時の健康危機管理機能の強化に向け、大規模改修、現地建て替え、移転の可能性を含め、公共施設等総合管理計画や市役所機能の集約も踏まえて整備方法を検討していくとしている。
保健所は市民の命と健康を守る重要拠点であることから、BCP対応やバックアップ電源など安全性と機能性を備えた施設整備を進め、早期の方針決定と具体的な整備計画の検討を要望した。

取組中の課題 ～Check!～

□教育課題（不登校、いじめ、発達支援、貧困、外国人支援）
□教職員の働き方改革　□部活動地域展開　□教育施設環境改善
□教職員の定数改善　□教員採用試験の在り方　□キャリア教育
□学びの多様化学校設置に向けて　□新美術館の在り方について
□新武道館の整備　□シビックコア化・市役所機能移転向けて
□浜松駅北口・バスターミナル再開発　□徳川家康公ゆかりの地
□高齢者福祉　□消防職員定数改善　□半野外芝生スポーツ施設
□堀留川流水域の治水対策　□中心市街地の都市計画道路整備
□旭町積江線道路改良工事　□ごみ減量4Q4チャレンジ
□中学校生徒会活動の活性化　□浜松城公園長期整備構想実現



浜松市議会　*Hamamatsu City Assembly*

自由民主党浜松通信

政令市 第40号

発行責任者　平野　悟子　編集責任者　久米　丈二　印刷（株）緑陽　2025年度後期発行



浜松の明るい未来を築くために

浜松市長　中野　祐介

日頃より浜松市政の推進にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は市長就任以来、「浜松から地方創生」の実現のため、「まち・ひと・しごと」の創生に重点を置いて取り組んでまいりました。人口減少を食い止め、転換するまでには時間を要しますが、これまでの2年間、皆様のご支援により、将来に実りをもたらす様を着実に築くことができました。

本年度から二〇三四年度までの十年間を計画期間とした新たな基本計画もスタートします。本市のポテンシャルを最大限に引き出す施策を展開してまいります。

また、二〇二五年は天竜川・浜名湖地域十二市町村合併から二十年という節目の年です。この年を地域への愛着や誇りを育む契機とし、市民の皆様、地域企業など浜松に関わる皆様と共に地域の未来を考え、次の二十年、さらにその先へとつなげていく年にしたいと考えています。

今後も自由民主党浜松の議員の皆様との緊密な連携を図りつつ、オール浜松で「元気なまち・浜松」の実現に邁進する所存です。引き続きのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

市民の皆様の満足の最大化のために

自由民主党浜松　会長　平野悟子



いつも温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

我が会派は、市内全域から選出された二十三名の議員で構成されており、それぞれの地域課題や市民の声を持ち寄りながら、多角的な視点で市政に取り組んでおります。市議会最大会派としての重い責任と役割をしっかりと自覚しながら、市民の皆さまにとって〝真に必要な政策とは何か〟を、日々探究して行動しているところです。

今年度も〝市民の皆様の満足の最大化〟を目指して、大切なご意見を伺いながら情報の発信を積極的に行い、暮らしの安心と希望をつくるため、誠実に歩みを進めて参る所存です。

そのためにも、皆様の最も身近な議員として一人ひとりが頼りになる存在として研鑽を積んでまいります。

今後とも、何卒、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国・県・市に対し令和8年度予算及び政策要望

9月2日（火）、自由民主党浜松所属議員23名は、中野祐介市長および浜松市当局に対し、令和8年度当初予算に関する要望書を提出しました。

当日は、市長をはじめ、副市長、全局の部長が出席。市政全般にわたる127項目の要望のうち、各議員がそれぞれ地域の重要課題について要望を行い、市長をはじめ各部長から直接ご回答をいただきました。

- 産業経済～技術革新と地域資源の融合による浜松の飛躍
- 子ども・教育～すべての子どもに学びと成長の機会を
- 安心・安全・快適～誰もが安心して暮らせる町へ
- 環境・くらし～地域資源を生かした浜松らしい暮らしへ
- 健康・福祉～誰もが健康と尊厳を守れるまちへ
- 文化・スポーツ～芸術・歴史・運動が人をつなぐ都市へ
- 地方自治～市民とともにつくる未来型行政システムへ

上記7項目の重点要望及び議員それぞれの個別127項目を要望しました。



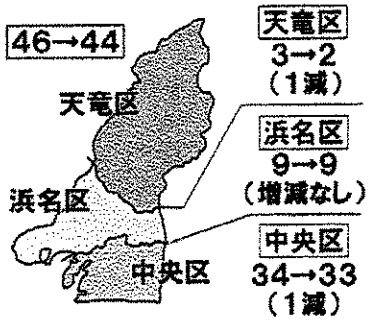




【国要望】
- 浜松市の国土強靭化について
- 農業農村整備事業の充分な予算確保について
- 外国人材の受け入れ拡充に伴う多文化共生施策推進について
- 中山間地域の通所介護でのオンライン診療実施に係わる財政支援について
- 上下水道一体の耐震化を加速化にて実施するにあたり、更なる地方財政処置を講ずること　など12省庁68項目を要望。

【県要望】
- 外国人運転者に対する交通安全対策の強化等について
- 鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業について
- 県営中山間地域総合整備事業の推進について
- 遠州灘沿岸侵食対策事業の促進について
- 安間川、馬込川及び芳川改修について　など13項目を要望。

新たな議員定員は46人→44人



【議員定数の推移】

	定数	浜松市	舞阪町	雄踏町	細江町	引佐町	三ヶ日町	浜北市	佐久間町	水窪町	龍山村
合併前	216	46	16	16	16	16	16	24	16	14	13	12	9
2005年（12月定年日）	65	46	1	1	2	1	1	7	2	1	1	1	1

	定数	中区	東区	西区	南区	北区	浜名区	天竜区
2007年（政令市移行）	54	16	8	7	7	6	6	4
2011年（定数削減）	46	14	7	6	6	5	5	3

	定数	中央区	浜名区	天竜区
2024年（行政区再編）	46	34	9	3
2027年	44	33	9	2

※北区の一部は中央区に

議会改革検討会議において協議を続けてきた「市議会議員定数は「削減」と決定以降、半年間で１３回の会議を重ね、中央区▲１、天竜区▲１とし、中央区３３人、浜名区９人、天竜区２人、合計４４人と決定しました。

議会内において多様な意見がある中、丁寧な議論を重ね、最終的に一本化することができました。

主な理由
- １票の格差を是正
- 浜松市議会の在り方調査会報告書の結論を尊重
- 行政区再編や市民シンポジウム等において削減を求める意見があったこと等

今後は

政令市で最も少ない議員数です。議員一人ひとりに求められる役割と責任は、より一層重くなりました。

だからこそ、資質を磨き、市民の皆様の声を丁寧に受け止める市勢を大切にしながら活動してまいります。

天竜区特別委員会設置

天竜区は森林や水源などを通じて浜松市の持続可能性を支える重要な地域ですが、人口減少・広大な面積を抱え、過疎化が急速に進んでいます。また、議員定数も削減されることから、地域代表性の確保が懸念されています。

そこで、天竜区に特化した「天竜区特別委員会」を設置し、議会として地域の課題や住民の声が届きやすくなる新たな仕組みを来年度までに議論し、決定いたします。

須藤京子（すどうきょうこ） 市政報告 夢ある浜松 未来のために

【自由民主党浜松議員控室】〒430-8652 浜松市中央区元城町103-2 TEL.053-457-2495 FAX. 053-457-2494

令和7年11月議会で一般質問に登壇しました！

令和7年第4回市議会定例会において、一般質問を行いました。今回は、多様性の尊重や持続的な幸福感とか社会的充足感（ウェルビーイング）に思いを馳せながら、中野市長をはじめ野秋教育長、市当局に質問を行いました。



①フェアトレードについて

Q フェアトレードタウンの認定より8年目を迎える本市では、中学生向けの教材と小中学校特別支援学級向けの教材を作成し、共に内閣府特命担当大臣賞を受賞している。
そこでこれらの教材を活かした学校現場での取り上げ方とフェアトレード食品の学校給食での扱いについて伺う。

A 中学校では主に社会科と家庭科でフェアトレードに関する学習を実施。他にも道徳や英語、総合的な学習の時間等、様々な教科等において学ぶ場がある。
発達支援学級においては、社会の中で自立した消費者となるよう指導している。また、専門的な視点からフェアトレードについて深く学ぶ機会となる出前講座も実施回数は増加傾向にあり、教員の意識向上にも役立っている。
学校給食では、2018年からごまやごま油などのフェアトレード産品を使用した給食を提供している。本年度は給食センター方式6校、自校方式53校の計59校で実施している。

再質問 **学校給食での取り扱いは、栄養教諭の意識の高まりもあり献立研究も行われていると聞く。それでも実施率は41%にとどまるため、今後は関係職員の意識向上も含め、全ての学校で取り組みが広がることを期待したい。**



②誰もが活躍できる社会のために

Q 今少子高齢化社会の到来による労働力不足を背景に、本市では子育て世代や外国人、高齢者も視野に入れて、彼らが働きやすい環境整備に積極的に取り組む事業所を認定し、公表する制度を設けている。
その中でも高齢者活躍宣言事業所におけるサポート体制について伺う。また、今後は障がい者活躍宣言事業所認定についての予定はないか伺う。

A「高齢者活躍宣言事業所」は制度を始めた2019年度は52件であったものが現在は134件と増加している。この認定制度では、短時間勤務や隔日勤務など柔軟な勤務体制の導入、個々の体力や健康状態に配慮した業務分担の実施、休憩スペースの充実など働きやすい職場環境の整備、さらには定期的な健康チェックや相談窓口の設置などを求めている。
本市としては、就労意欲のある高齢者が自分に合った働き方を見つけ、活躍できるように認定企業の拡大に努める。また、障がい者活躍宣言事業所については、障がい者雇用に先進的に取り組む企業や就労支援施設等に意見を伺い、他都市の状況を調査しながら検討したい。

認定制度名	目的	事業所数	開設年度
子育て応援宣言	仕事と子育ての両立	40以上の事業所が申請	2025年度新設
外国人材活躍宣言	外国人材の受入・定着・活躍促進・就労環境の向上	55事業所	2021年度
高齢者活躍宣言	健康で生きがいを持って活躍するための環境整備	134事業所	2019年度

③本市職員の再登用の途について

Q 健康上の理由やライフステージ上の課題のために退職や会計年度職員への転換を選択する職員の方々がいると聞く。やむを得ない事情で本市を退職した職員が再度、本市職員として復[illegible]る方法があれば、即戦力としての人材確保の手段ともなり、職員のウェルビーイングにもつながると考える。
こうした退職した職員が復帰できる制度の現状と今後に向けた取り組みについて伺う。

A やむを得ず本市を退職した職員が復帰を希望する場合は、即戦力として期待ができる。退職した職員が復帰するには、会計年度任用職員としての任用のほか、正規職員では民間企業等経験者の採用試験を実施しているが、土木職などの専門職に限定している。
他の自治体が実施する退職職員に限定した採用試験の多くは免除される分野の試験もあり、受験しやすい仕組みとなっている。
人材確保の厳しい中、今後は、在職時の知識や経験を活かして即戦力として期待できる人材の確保を目的とする採用試験に取り組んでいく。

再質問 **本市では退職した職員に対して、職種を限定した採用試験は実施されているようだが、今後は限定の幅を広げた採用の枠を改めて設定し、会計年度任用職員も含めて多くの皆さんに常勤職員の途が開かれ、本市にとっても確実な人材確保ができることを期待する。**

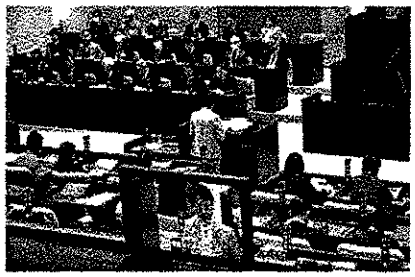
④愛護動物と共生するまちづくりのために

Q 近年は、ペットを家族の一員として迎える家庭が増加しており、それに伴いペットの飼育に関する問題も浮かび上がっている。
動物に関するトラブルの多くは、飼い主の生活上のトラブルが原因の場合もあるが、動物に関わるトラブルとして、動物愛護センターに持ち込まれるケースも多い。
こうした事例のうち、犬や猫に関する事例には“協力ボランティア”の助けを借りて対応に当たっていると聞く。協力ボランティア団体について、また動物愛護週間やペット防災の取り組みについて伺う。

A 動物愛護教育センターに登録している協力団体は主に、野良猫の不妊手術における猫の捕獲、譲渡が困難な犬猫の引き取り、自宅等で子猫の哺育を行うミルクボランティアの3つの分野で、およそ6団体と10名近くの個人が登録をして活動している。
登録に関しては、登録の要件や活動内容、活動を行う上での遵守事項を規定した要綱等について個別に説明を行い、十分な理解の上協力が可能な場合に登録をしていただいている。今後もこうしたボランティアの皆さんと連携を深め、動物愛護推進事業の充実に努めたい。
また、ペット防災については2023年度に避難所運営に当たる地区防災隊員が取り組むべきことや、飼い主がペットとともに避難するために準備すべきことを記載した「ペット同行避難マニュアル」を作成し、ホームページに掲載した。
各避難所については、衛生面に配慮し、居住場所と動物の飼育場所を完全に分ける必要があることから、飼育エリアの区分け等に必要なペット防災資機材を配備している。



再質問 近年増えている、主に猫の多頭飼育問題には飼い主が個人的に抱える社会的な課題もあり、福祉や環境整備に関する他部局との連携は欠かせない。
こうした部局との連携強化も考慮すれば、今後の課題は山積といえる。しかしながら、今後はペットと共に暮らす人たちのウェルビーイングのためにも動物愛護推進事業の展開を期待したい。



⑤野生鳥獣との向き合い方について

Q 最近は、全国的に頻繁に市街地に出没するクマの目撃情報が聞かれる。広大な中山間地を擁する本市でも、クマらしき動物出没の知らせは日を追って増えている。
市街地では同じく野生鳥獣であるムクドリの糞等の衛生面や鳴き声による騒音等の苦情は後を絶たない。それらについては飛来の抑制や道路環境の整備に努めていただいているが、飛来を阻止するための効果的な対策にはなり得ていない。野生鳥獣との共存を考える上では鳥獣保護と管理の双方に配慮した取り組みが必要であると考える。
そこで、野生鳥獣の適切な保護と管理に向けた考え方について伺う。

A 国民生活の確保と地域者会の健全な発展を第一義に考え、国では「鳥獣保護管理法」を制定している。「保護」については、鳥獣の生息数などを適正な水準に増加させることを目指し、野生鳥獣を許可なく捕獲することが禁止されている。「管理・捕獲」は県の定める特定鳥獣管理計画によって生息数などが管理され、計画的な管理・捕獲が実施されている。本市では県計画に基づく市の管理計画を策定している。今後も県と市の役割分担のもと、野生鳥獣の適正な保護と管理・捕獲を行っていく。

再質問 **ムクドリの被害は、道路の清掃と電線への飛来防止の処置がなされれば、当初の被害地からはなくなるが、新たに別の場所が同じ被害にあうことが予想される。市街地であれ中山間地であれ、今後は野生鳥獣との向き合い方、共存の仕方を視野に入れて都市計画やまちづくりの将来について考える必要がある。**



「政治は生活そのもの」です。皆様の生活に一番近い市政に関わる者として、ご要望に応えることは私の務めと考え、皆様の声に耳を傾けています。今後も皆様の「声」をお聞かせください。

すどう京子 検索 http://www.kyoko-sudoh.com

浜松市議会　*Hamamatsu City Assembly*

自由民主党浜松通信

政令市 第41号

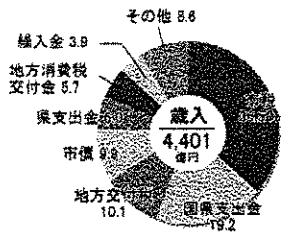
発行責任者　平野　啓子　編集責任者　久米　丈二　　2026年春季発行

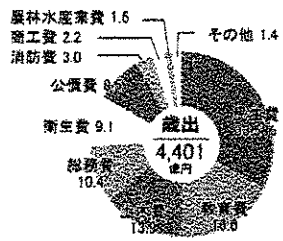


令和8年度予算、私たちの提案が実りました！

一般会計予算4,401億円、過去最大予算に！

2026年浜松市当初予算





令和8年度の一般会計予算は、前年度比5.8%増の4,401億円、5年連続で過去最大の予算となりました。

西部清掃工場更新やアクトシティ浜松改修など、大型事業の本格化が大きく、インフラ整備も道路・街路・河川事業に317億円が配当されています。市民の皆様の安全安心のための予算確保は極めて重要です。

投資的経費は、市町村合併後ようやく最大額となり、健全財政は守りつつ、必要な未来への投資はするべきという会派の意向をくんだ予算となりました。国から浜松市へ交付される約62億円は、物価高騰対策として市民の皆様に有効に使われます。



生活支援商品券配付事業（4月頃）

【対象】・65歳以上の高齢者（約226,000人）
・R7年度住民税非課税世帯（約50,000人）

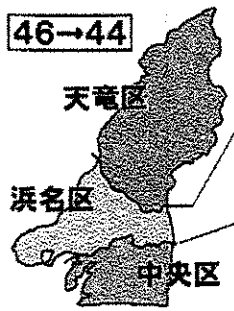
→ 1人3,000円分の紙商品券が配布されます。
引換券を送付、指定場所で商品券と交換。

プレミアム付商品券発行事業（6月頃）

【対象】・全浜松市民（約780,000人）

→ 紙商品券とデジタル商品券のいずれかを選択。
3,000円購入で6,000円分（1人最大3口まで購入可能）
プレミアム率100%

新たな議員定数は46人→44人、中央区は33人



天竜区 3→2（1減）

浜名区 9→9（増減なし）

中央区 34→33（1減）

議会改革検討会議において協議を続けてきた市議会議員定数は「削減」と決定以降、半年間で１３回の会議を重ね、中央区▲１、天竜区▲１とし、中央区３３人、浜名区９人、天竜区２人、合計４４人と決定しました。

議会内において多様な意見がある中、丁寧な議論を重ね、最終的に一本化することができました。

主な理由

・１票の格差を是正
・浜松市議会の在り方調査会報告書の結論を尊重
・行政区再編や市民シンポジウム等において削減を求める意見があったこと等

今後は

政令市で最も少ない議員数です。議員一人ひとりに求められる役割と責任は、より一層重くなりました。

だからこそ、資質を磨き、市民の皆様の声を丁寧に受け止める姿勢を大切にしながら活動してまいります。

【議員定数の推移】

	定数	浜松市	旧浜松市	旧浜北市	旧天竜市	北区	東区	西区	南区	中区	旧浜北区	旧天竜区
合併前	218	46	16	16	18	16	18	24	18	14	13	12	9
2005年（12月31日まで）	65	46	1	1	2	1	1	7	2	1	1	1	1

	定数	中区	東区	西区	南区	北区	旧浜北区	旧天竜区
2007年（政令市移行）	54	16	8	7	7	6	6	4
2011年（区役所再編）	46	14	7	6	6	5	5	3

	定数	中区	浜名区	天竜区
2024年（中央区再編）	46	34	9	3
2027年	44	33	9	2

※北区の一部は中央区に

本年9月より「休日の部活動」が地域クラブに

～休日の学校部活動は地域クラブ活動に変わります～

これまでの部活動は学校の先生が中心となって指導されてきましたが、少子化の影響や先生の負担等を鑑み、国は「地域の子供は、学校を含めた地域で育てる」という考えのもと、部活動の地域展開に向けて、12月にガイドラインを公表しました。

本市でも、休日は部活動の枠にとらわれず、興味のある分野で活動ができるよう、2026年9月から地域クラブ活動「はまクル」が始まります。

現在「休日の部活動の地域展開」に関してＨＰ上に地域展開特設サイトを立ち上げ、詳しく情報を提供しています。生徒や保護者の皆様が安心して参加できる体制を構築するにはまだまだ丁寧な説明が必要です。



浜松市「休日の部活動の地域展開」特設サイト

浜松市ＨＰ〉休日の部活動の地域展開